大正九年十二月十四日 第三種郵便物認可

新京日日新聞

夕刊 十一月二十七日

本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓 郵税 一ケ月拾五錢
廣告料金 普通 一行壹圓五拾錢 特別 一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話（編輯局專用（3）三二〇五 營業局專用（3）三三〇〇）
發行人 十河榮忠 編輯人 松本勇 印刷人 永越内之介

上海方面日一日と明朗化

早くも嘉定に治安維持會成立

自ら進んで日本軍にも協力

【上海廿七日發國通】一路南京へ、破竹の皇軍が進むところ敵兵はたゞ戰意を失つて

敗走 するのみであるが「國民政府と支那軍を敵として戰ふもので支那民衆を敵とするものでない」と正義の旗幟の下に、皇軍は兵火に燒かれ自國軍隊の暴戻の手に掠奪された支那民衆に溫い救ひの手を差延べてゐる、戰前迄人口十七萬、由緒ある都市として知られた嘉定城は上海戰勃發とゝもに支那軍の堅壘となり、住民は日本軍よりも自國軍を恐れて家財を纏めて逃出し、さらにわが軍の空爆と砲撃に完膚なきまでに引裂かれ死の都と化してゐたが、去る十四日飯塚部隊の入城によつてわが軍の手に歸した、この時城内に踏み止つてゐた住民は僅か數百名のみであつたが、日本軍の嘉定入城の報に却つて安堵し、續々と

家財 を背負つて歸つて來始めた、かくて支那軍隊の地獄の手から遁れた嘉定には始めて明朗な氣色が浮び嘉定治安維持會が自主的に設立される機運が動き市の有力者孫鴻奎氏が中心になつて去る廿五日同城に駐屯してゐた山田部隊に對し治安維持會設置の歎願書を提出して來たので、同部隊の近松部隊長が指導者として乘出し二十六日準備會を開催して十縣を甲とし十甲を保とし五乃至十保を郷とする五人組織の連坐組織の自主機關が誕生した、この治安維持會は孫氏を主席に防火班までも含み彼等の自力更生の熱の結晶であるが、特に輸送班はわが軍の糧秣運搬に協力することになり誕生早々の二十六日既に數十人の人夫が片腕に「良民山田部隊」の白布を捲き自ら進んで皇軍の輸送に協力してゐる雄々しくも戰亂の中に起上つてゐる主席の孫氏はローマカトリック大學を

卒業 した英、佛語に堪能の士、四十六歳の働き盛りで聲望を集めてゐる、産婆役の近松少佐は語る

まだ軍の正式の許可を得てゐませんが實際の仕事は既に始められてゐます、住民も初めのうちは日本軍隊を恐れてゐましたが、今ではすつかり皇軍に馴ついてどしく人口が増えてゐます私も微力ながら罪なき民衆のために圖り眞の日支親善の一端にでもお役に立ちたいと軍務の餘暇を割いて指導してゐます

上海海關は事實上日本の監督下に

本邦品の進出期待

【上海廿六日發國通】皇軍の上海確保により上海にある支那政府機關は今や完全にわが軍によつて死命を制せられ、その内最も重要なる海關及び郵政局の處置については頗る注目されてゐたところ、支那側は數日前自發的に上海海關の要職に邦人を任命しわが方に恭順の意を表明したが本日よりは更に從來種々の口實の下にその活動を拘束されてゐた本邦人監視員及び檢査員多數を共同租界並に佛租界のバンドに派出しそれぞれ任務に就かしめることゝした、之を端緒として今後海關に對するわが國の勢力は更に一段と擴大すべく、上海海關は今や事實上完全にわが國の監督下に置かれたも同様である、この結果第三國の支那側への軍需品供給などに對する取締はいよいよ徹底化するのみならず、事變解決後貿易が正常狀態に復した曉に於て從來往々不公平な取扱ひを受けてゐた本邦品も今後の進出が大いに期待出來る事となつた

陸の荒鷲部隊

敗退の敵四百を殲滅

【天津廿七日發國通】わが遠藤部隊の〇〇機は廿六日大名の南方約五十キロの觀城南方地區を東に向つて退却しつゝある敵約四百を發見、直ちに急降下して機關銃の掃射を浴びせ敵が狼狽四散する隙に更に巨彈の雨を降らせて遂に該部隊を潰滅せしめた、かくして多大の戰果を收めた荒鷲部隊は機首を西に向け更に彰德南方二十里保附近に勇姿を現はすや折柄南方に向け移動中の敵騎兵約百を發見、これまた猛爆撃を加へて人馬諸共空中高く吹上げ一擧に撃滅し悠々〇〇基地に歸還した

豪勇葛野中尉

五人斬り

【無錫廿六日發國通】〇〇部隊は廿五日早朝李巷上を出發無錫を目指して行軍中であつたが、突如無錫驛附近南方僅か廿米の藪蔭から敵敗殘兵の射撃をうけた、これに應じてわが方は一齊に射撃を開始した時、躍り出した一將校が「射つな、彈が無駄だ」とさけぶや腰の大刀をシッカとにぎり敵のひそむ藪を目がけて一散走り、射撃をとめたわが部隊のかたづを呑んで見る中に將校はキラリと大刀をなぎ拂つて敵二名を倒すと逃げかける奴を背後から突刺し、さらにピストルを擬せんとする二名を矢繼早に斬りきり、合計五名を血祭りにあげ、意氣揚々豪勇將校は血刀を提げて引揚げて來ると拍手喝采、この將校は脇坂部隊の葛野宏（福井縣出身）中尉である

支那の全的屈服まで抗戰の肚で行く

＝川越駐支大使談＝

【上海廿七日發國通】川越大使は廿六日午後四時から大使館において事變以來最初の記者團との共同會見を行つた大使は持病の痔疾も快方に向ひ極めて元氣に左の如く語つた

南京政府が屈服して外交折衝がはじまるやうな時期はまだく遠いと私は見てゐる、蔣介石のあの氣性としてはなかく折れて來られないやうだ、南京政府が折れて來る時期は蔣介石にして眞に大乘的な見地から支那を救はねばならないといふ決心がついた時だらうがそれはなかく難かしい、從つて事變は今後なほ相當長引くと思はれるから日本もしつかりと長期抗戰の肚を決めねばならぬだらう、今後はいはゆる戰時情勢の平常化は勿論このやうな抗日戰を續けて行くことの不利は彼自身がよく知つてゐることゝ思ふ、しかし理屈ではよくわかつてゐるがそこは蔣介石も人間だ、おそらく最初から今度のやうな戰爭をやることはその本意でなかつたらうと私は思ふこれは私の想像だが彼は最近自己の指導した國民の抗日意識が餘りに行過ぎたゝめに生ずる危險を何とか避けんとして國民の關心を國内問題に方向轉換せしむべく苦心してゐたやうだ、事變のはじまる直前經濟建設案とか教育問題をやかましくいつてゐたのはこの政策の現れだつたと思ふ、ところが日支間の空氣がいよく險惡となつた時彼はその見透しにおいて大きな誤算を起した、日本がこれほどまでに國を擧げ肚を決めてかゝつて來るとは思はなかつたこと、および國際關係の點で客觀的にみて彼の見透しは誤つたといへる、要するに事態がこゝまで發展した以上日本は東洋の平和確立のため支那が全的に屈服するまで徹底的に膺懲せねばならぬ

會議の失敗に

支那國民の精神的動搖深刻

【上海廿五日發國通】顧維鈞以下三代表に對して支那國内がこぞつて激勵と聲援を送つた甲斐なく九ケ國條約會議も廿五日をもつて無期休會の終末を見た、支那側が戰爭以上に力瘤を入れ絶大な期待をかけてゐただけにブラッセルの悲報は支那朝野に對して異常な衝動を與へ言論會も同會議の失敗を取扱ひ筆を揃へて

支那の生きる道は結局自力更生あるのみだ

と論調は極めて悲觀的であり自國軍隊の連續的敗戰とブラッセル會議の失敗で意氣漸く銷沈せんとする國民に更生一番の警鐘を打たんとするものであるが、既に各界の一部ではかすかながらも對日妥協論が潜行的に行はれ戰局の一段落を鶴首する氣配が窺はれるまた反面には自暴自棄に陷りセンチメンタルな長期抵抗を口にする捨鉢的な影が瀰漫しつゝあり、一般國民の精神的動搖も相當深刻なものがある

ポーランドも

西班牙新政權を事實上承認

【東京國通】政府に於ては來週はじめフランコ政權正式承認を宣言する運びとなつたが一方ポーランドにおいてもフランコ政權の事實上の承認をなすことゝなり、現在スペイン政府側の代表をしてフランコ政權側の通商代表たらしめることゝなつた、ポーランドがかく一擧にフランコ政權承認をなさずして通商代表派遣による事實上の承認の言質をとるに至つたのは、政府軍の占領地域にあるポーランド側の利權の消失を憂慮した結果であると觀測されてゐる

各地戰況（廿七日朝まで）

▲津浦線方面 わが空軍部隊は山東軍が黄河以南に追ひ詰めた津浦線作戰軍に協力して濟南城内外の軍事施設は勿論のこと膠濟線および遠く隴海線との交叉點徐州附近の敵軍事要地を連日の惡天候を冒して爆撃し、廿六日も津浦線泰安驛において敵軍用四個列車を爆撃無數の敵をレールと共に中天高く吹き飛ばした

▲京漢線方面 小癪にも京漢、津浦兩線中間區地に未だ出沒する支那機の根據地が隴海線洛陽にあるをつきとめたわが空軍は廿五、六兩日二回に亘つてこれを空襲し、敵機十數機を粉碎し格納庫數棟を爆破し、同方面の制空權をも完全に掌握した

▲上海方面 泥濘の惡路をついて太湖方面に作戰する皇軍は南北岸相呼應して進撃をつゞけ北は無錫、南は長興を陷れ、武進、宜興方面に進撃中で廿六日空軍部隊は廣德、溧陽附近の密集部隊に猛爆を加へ、また丹陽附近でも徒歩および舟艇で退却中の敵大部隊に對し爆撃を敢行し完膚なきまでにこれを粉碎した

南京政府

三調整委員會

【上海廿六日發國通】南京政府は今次事變に依る國民經濟の破壞を防止するため各種の手段を講じつゝあつたが、既に南京遷都前、生産促進、貿易調整の見地から農産、鑛工、貿易三調整委員會を設置、農工商當事者と協力するため各省市に訓令を發し、政府系四銀行よりなる有志委員會をして財政援助を爲さしめることに決定したことが明らかとなつた、その目的として擧げられてゐるのは

一、各地農産物の需給關係の調整
二、工業及び鑛業に對する必要なる援助
三、生糸、皮革、鷄卵、植物性油など重要輸出貿易の援助

の諸點で主任委員は左の如くである

農産調整委員會主任委員周作民、鑛工調整委員會主任委員翁文灝、貿易調整委員會主任委員陳光甫

敵の軍事大動脈蘇嘉鐵道遮斷

河喜多部隊輝く進撃

【上海廿六日發國通】杭州灣上陸の岡本部隊、河喜多部隊は八日金山を去る北方八キロの南庫よりジヤンクに乘り込んで奇襲戰に出で、十四日忽然として蘇嘉鐵道の要衝平望鎭に現れて之を占據するとゝもに、鐵道を遮斷してわが蘇州および嘉興の攻撃に大なる勳功を樹てたが、折柄の霖雨に道路は泥濘、クリークの水は增し後方への連絡は全く遮斷されてゐたところ、十八日南潯鎭を占據するに至つて漸く通信連絡なり河喜多部隊の輝かしき進撃の記錄が齎された、それによると八日午後岡本部隊はその一部を黄浦江支流に浮ぶジヤンク二隻と小舟卅七隻に搭載、水陸兩路によつて進撃、河喜多部隊は西へ西へと向つて十一日午後零時半には早くも嘉善北方十二キロの西塘鎭を占據こゝより方向を西北に轉じて敵水上警察隊一千名が蟠居する汾湖の右岸の蘆墟に向ひ十二日午後九時敵の背後に上陸、狼狽して逃げ惑ふ敵兵四百を串刺にして追撃を續け平望鎭東方六キロの黎里鎭に敵大部隊が堅固な陣地を布設するを見るや、湖沼を縫つて更に北方に大迂回を試み十三日午後十時には平望鎭北方七キロの金家巷に到達、逃げ遲れた殘敵を潰滅して遂に敵の軍事大動脈と恃む蘇嘉鐵道及び江南大運河の水陸兩路の遮斷に成功したのであつた、しかしながら追撃の手はさらに急で十三日夜に唐家湖、草蕩湖を縱斷一擧に平望鎭西方の敵背後を衝きさらに東方より上陸せる部隊と呼應して十四日朝には敵二百を潰滅、十五日には敵九百を武裝解除してこれを完全に占據した、かくて破竹の勢をもつて進む河喜多部隊は十七日には震澤鎭を占據さらに十九日には大迂回の奇襲戰によつて南潯鎭を攻略した湖南岸追撃の道を開いたのであつた

自治委員表彰式

特別市公署で

十一月二十三日をもつて從來の特別市自治委員十二名は任期滿了となり、十二月には新市制に依る諮議員が任命されることゝなつてゐるが、市當局では市政の運用に多大の功績あつたこれら自治委員を表彰すべく二十七日午前十時より市長室に於て本署科長以上參列のもとにこれが表彰式を擧行した、先づ一同着席後市長の挨拶あつて感謝狀並に記念品授與をなし自治委員代表王瀞山氏の挨拶の後十一時頃終了した（寫眞は表彰式）

關東局異動

關東局警察官の異動は廿六日午後八時左の如く發令あつた

警部 下田 謙（新京）
同 高橋 守藏（同）
同 山口 彌作（開原）
同 熊谷 德治（安東）
同 宮本 五郎（新京）
同 岡野 强（同）
同 河本七三郎（安東）
同 山本 彦一（奉天）
同 竹松 良一（撫順）
同 鹽谷 直種（奉天）

依願免本官（各通）
警部補 浦部東一郎（新京）

任警部 新京警察署勤務を命ず
同 眞野 保夫（營口）
任警部 營口警察署勤務を命ず
同 尾形 齊（奉天）
任警部 奉天警察署勤務を命ず
同 道手 房信（本溪湖）
任警部 本溪湖警察署勤務を命ず
同 田中 一男（開原）
任警部 開原警察署勤務を命ず
同 福江 三郎（本溪湖）
任警部 本溪湖警察署勤務を命ず
同 山口米三郎（奉天）
任警部 奉天警察署勤務を命ず
同 大坪 源吾（奉天）
任警部 奉天警察署勤務を命ず
同 西本 忠（開原）
任警部 開原警察署勤務を命ず
巡査部長 岡强喜（新京）
同 市丸 米三（鞍山）
同 喜井 信雄（奉天）
同 佐久間善正（同）
同 森永 徹（撫順）
同 北川 勇（遼陽）
同 大上 靜造（四平街）
同 今井 久平（奉天）
同 南 美語（本溪湖）
任警部補 現任地警察署勤務（各通）
以上廿五日付發令

警視 瀧又次郎（撫順）
新京警察署兼警務部勤務を命ず
同 柴田三藤二（開原）
補撫順警察署長
警部 田中 勝（開原）
開原警察署長事務取扱を命ず
同 西辻 宣彥
奉天警察署勤務を命ず
同 谷川 保定（警務部）
撫順警察署勤務を命ず
同 坂本義二三（警務部）
安東警察署勤務を命ず
同 小林 貞一（水上）
大連警察署勤務を命ず
同 神生源之助（撫順）
大連水上警察署勤務を命ず
巡査部長 田鳳萬（新京）
奉天警察署勤務を命ず
（以上廿六日付）

關東局屬 有馬 貞二
同 久木田武夫
任關東局理事官
敍高等官七等（各通）
關東局理事官 有馬 貞二
同 久木田武夫
司政部財務課勤務を命ず
敍從七位（十一月二十五日）
關東局屬勤七等

任關東局理事官
敍高等官七等
關東局理事官 森 梅松
司政部財務課勤務を命ず
敍從七位（十一月二十六日）

記者聯盟慰問使

今夕刻歸着

全滿記者聯盟皇軍慰問使、木下大朝滿洲總局長、石川大每滿洲總局次長、笠神大新京主幹の一行は北滿各地を經て奉天に出で二十七日午後六時二十分着列車で歸京

人事往來

着京

▲高岡又一郎氏（高岡組）廿六日來京ヤマトホテル
▲中井義雄氏（滿洲鑄鋼所）同國都ホテル
▲堤八郎氏（材木商）同
▲福渡一雄氏（機械商）同
▲村井啓次郎氏（大連火災）同
▲三神吾朗氏（三井物産）同
▲立川繁正氏（總局員）同向陽ホテル
▲八田喜三郎氏（會社員）同
▲岡崎虎雄氏（同）同
▲家村盛吉氏（同）同中央ホテル
▲山本盛正氏（同）同
▲加藤昇氏（採金會社員）同
▲廣崎行雄氏（大倉土木）同
▲秋田寅之介氏（會社員）同
▲鈴木市三郎氏（官吏）同滿蒙ホテル
▲中村久氏（官吏）同蓬萊ホテル
▲大西清氏（福井高梨組）同新京ホテル
▲古賀政雄氏（官吏）同都ホテル
▲西村實造氏（鐵路局員）同國際ホテル
▲村上齊郷氏（商業）同
▲富山朝一氏（會社員）同[illegible]ホテル
▲本後信雄氏（官吏）同

出發

▲植田米藏氏 廿六日大連へ
▲染谷保藏氏 奉天へ
▲橋本新太郎氏 哈市へ
▲境啓治氏 同
▲河本信吾氏 大連へ
▲松崎茂雄氏 同
▲小田久一氏 奉天へ
▲安達武士氏 同
▲淺香久平氏 大連へ
▲山内伊平氏 哈市へ
▲宮下武一郎氏 吉林へ
▲田井信行氏 奉天へ
▲前田政人氏 哈市へ
▲吉井満春氏 奉天へ
▲岩崎庄作氏 大連へ
▲鈴木正雄氏 哈市へ
▲田路義胤氏 大連へ
▲青山勝藏氏 吉林へ
▲宇田一氏 奉天へ
▲伊藤勘三郎氏 安東へ

その日く

□ 薄なは列國に賴ることを夢見る、すでに目覺めた國民は退場を要求すべきである

□ 四川では林森迎へお祭り騷ぎをやるとか、成る程朋遠方より來るには違ひないが

□ 愈よ十二月迫り、新體制の準備成る、各人また用意怠りない事を期すべきである

□ 協和會より選ばれる市諮議員、その期待さるゝ所の大なるを思ふて起て

□ 學校教職者の異動に兎角の批判あり、愼重はこゝにこそ最も肝要な筈

京白線列車衝突事件

鐵道總局からも遭難者を見舞ふ

午後一時半列車開通

既報＝京白線華家驛構内において起つた列車正面衝突の現場には二十七日午前四時多數の工務保線兩區員を乘せた特別列車を新京より派遣鋭意復舊につとめた結果午後一時半に至り列車開通、齊々哈爾鐵路局事故係の手に依つて原因其の他詳細調査中である、一方滿鐵醫院屍室に安置された悲慘なる最期を遂げた前郭旗工務區員阿部方藏氏及び生後六個月いとけなくも散つた堀光やす子さんの通夜は稻川新京驛長外驛員約二十名によつて香煙立ちこめる中に悲しき一夜を明した、此の報を聞いた鐵道總局九里旅客課長及び古川齊々哈爾鐵路局長は急遽午前七時着列車で來京直ちに滿鐵醫院に負傷者を見舞つて關係者と共に善後策を講じた（寫眞は列車衝突の現場）

その後判明の負傷者氏名

既報後の負傷者判明分は次の如くである

劉順華（一七）孫乃襄（二四）成雲祥（三三）馬殿（四四）郭厚田（四〇）王佐臣（二七）姜雲封（三九）李繼成（三三）孫金喜（不明）張進森（三二）蔡景田（二四）王金忠（五七）趙恒九（六五）張樹田（五二）李長福（五七）楊丕祥（三一）于會文（三三）馬中田（五〇）梁鵬飛（三九）隨立忠（三〇）許東升（四一）韓玉堂（三五）王鳴崗（三〇）王明富（二九）王景春（二五）劉王氏（六二）、范家屯商業張成林（二五）農安騎兵隊員賈永林（三三）前郭旗電氣段員靳文明（不明）双陽縣農業王煥章（二五）新京同發合商業郭立本（二五）不明曹表來（不明）

絶命

孫全喜警長も

華家驛列車衝突事件で頭部に重傷を負ひ滿鐵醫院にて治療中であつた乘務員前郭旗警務段の孫全喜警長は手當の甲斐もなく廿七日午前十一時遂に絶命した

集金人を襲つた犯人捕はる

廿四日午後四時二十分頃日本橋通り北京紙店々員郭樹生が集金の途次日本橋通りおかめ屋菓子店前に於てかねて知り合ひの山東省生れ住所不定郭樹清（二九）より五圓借用方を迫られ應ぜなかつたところ矢庭に飛びかゝつて郭樹生の所持する現金百十五圓小切手四枚額面計三百五十九圓十八錢を强奪の上姿を晦した事件あり屆出と共に新京署にて直ちに手配犯人捜査中であつたが郭は大膽にも中央銀行に現れ偶々廿七日午前十時半頃犯人强奪せる小切手の引出しをなさんとするを中銀よりの通報に同署谷本、獅南刑事駈けつけて逮捕せんとするや犯人は逃走を企て必死の抵抗をこゝろみ大格鬪となつたが銀行守衞團の應援あつて逮捕した、目下嚴重取調べ中である

國婦朝日分會の發會式擧行

新京カフエー組合女子從業員が大日本國防婦人會に入會、分會を結成し新京朝日分會と命名が決つたので來る十二月二日午前十時記念公會堂で發會式を擧行する

一棟二戸全燒

廿六日午後九時十五分頃石碑嶺炭坑附屬地南四候榮德方より出火、急報に日滿消防隊駈けつけたが一棟二戸を全燒して同五十分鎭火した、原因は溫突の不完全から、損害約百圓、人畜に異狀はなかつた

冬の桃源境

下九台溫泉は招く！

淸遊客サービスへホテル新築

都塵を拂つて一日の靜養に手頃な遊園地溫泉境として本年春以來人氣を呼んで居る下九台溫泉では豫て建築中の高級ホテルが完成したので「淸風館」と名づけ二十八日から華々しく開店在來のホテルと共に淸遊客のサービスに萬全を期することになつた、同淸風館は小南山の麓淸流の傍らに建てられ十疊、三疊、六疊と大小十二室あり外に共同風呂家族風呂も完備しまた五十人以上の宴會が催し得る食堂大廣間等もあり新人腕利きのコックをいれて奉仕の完璧を期して居る、宿泊料は四圓五十錢から十圓位までお好みに應じ汽車も鐵道總局と連絡して家族割引を行ひ二人以上は三割引の便が與へられ近郊に靜養地をもたぬ邦人に歡迎されてゐる、なほ下九台行新京發列車は左記の通りで賃銀は普通片道一圓である

新京發	下九台着
午前八、四〇	午前九、三〇
一〇、三五	一一、四三
三、三五	四、四三
六、〇〇	八、〇五
一〇、一〇	一一、一八

下九台發	新京着
八、二六	九、四二
一一、五四	一、〇二
一、二八	三、三五
六、三八	七、三五
一〇、〇五	一一、一五

全滿朝鮮人民會聯合會閉鎖式

全滿朝鮮人民會聯合會では來る三十日午前十時から朝日通同會々議室で左の順序により閉鎖式を擧行する

式順序
一、一同着席
二、君が代奉唱
三、宮城遙拜
四、式辭
五、訓詞、駐滿特命全權大使訓詞、外務大臣訓詞、朝鮮總督訓詞、在新京總領事代理訓詞
六、來賓挨拶
七、來電披露
八、記念品贈呈
九、表彰狀授與
十、閉式の辭
十一、萬歲三唱

張總理の訪日映畫

同盟が贈與

友邦日本の大乘的態度に依り斷行された治外法權撤廢の歷史的調印式は、去る十一月五日歷史的光景の裡に圓滿終了し、その答禮使として滿洲國では張國務總理を日本に特派したが、この張國務總理一行の東京における行動は、同盟通信社映畫部撮影班の手により映寫され、十八日同社において試寫を行つたところ、豫想以上の好結果であつたので同社では今回のこの歷史的盛行を永久に記念すべく張國務總理にこのフヰルムを贈つた

時局下、大賣出し控へ

商店街歳末打診

悲、喜？……戸惑ふ觀測

事變下の建國五周年記念歳末大賣出しを目前に控へて商店街は宣傳に店頭裝飾にと秘策を練つてゐるが十二月一日治廢實行の關係上警察官には恒例十二月中旬のボーナスが早くも二十五日約三十五割どつさりと出たのを始めとして、滿鐵地方部所屬社員が轉出に際して相當な退職金が出るとの報を聞いて俄然活氣を帶びて事變發生以來現在迄の購買力減少を取返すのはこの機會であると大喜びでこの金が街に流れ出すのを期待してゐる

しかし又一部では時は非常時虛禮廢止の聲高き現在果してさうたやすく問屋がおろすかあけてくやしき玉手箱にならねばよいがとの悲觀論を唱へる者も有つて街の噂は色とりどりである、果してどんな結果が現れるか十二月賣出しの蓋を開ければすべては判明するだらうがさても街の商人達は一報毎に喜んだり悲しんだり旣に歳末情景を見せてゐる

集金を拐帶

特別市興安大路一二四號平素房主大橋慶直氏方店員朝鮮咸鏡南道咸興府日ノ出町李德泳（一九）は廿六日午後一時頃外交部より集金二百圓を拐帶姿を晦したので領警署に屆出あつた

手提鞄遺失

間島省公署土木科勤務岩城達男氏は二十六日午後三時三十分頃特別市城後路交通部前より馬車で興安大路に至る間省公署豫算關係書類在中の赤皮手提鞄を落失し領警署に屆出た

挨拶來社

二十五日歸京した滿洲帝國々民使節一行は一行の引率者協和會中央本部員倉岡克行氏同伴二十六日午後挨拶に來社した▼滿洲電業新京支店支店長代理多門登氏は本社工務部事務課長に轉じ後任支店長代理天野長次郎氏と二十六日更任挨拶に來社した▼新京中央郵便局通常郵便課長眞木伴二、同庶務課長中村守兩氏は二十六日挨拶に來社

寄附

田中一男氏は今回轉勤に際し八島小學校へ子女在學記念として金十圓を同校父兄會へ寄附した

小坂記者の母堂

本社員小坂正則氏は先に北支視察旅行中郷里岡山市紺屋町の實家に在る母危篤の報に接し包頭から急遽歸省、看護に努めたがその効なく二十六日午後八時二十分死去、享年五十七

虛禮廢止に

滿鐵社員邁進

ポスターを各戸に貼付徹底

非常時に際し年末年始の虛禮廢止運動は猛然として各所に起つてゐるが滿鐵社員會新京聯合會では二十六日午後二時から支社會議室で役員會を開き虛禮廢止につき種々協議の結果

△社員間の年賀交換
△年末年始の贈答
△年賀廻禮

を絶對廢止すること、正月用品は極度の節約をなすことに決定その趣旨を徹底させるため近く各戸洩れなく戸口に廢止のポスターを貼付することになつた

消える新京領警兩署今昔物語（十三）

領警署管内の人口

千百餘名から四萬突破

事變後急激な躍進を續く

就中新京特別市は今から百二十餘年前清の嘉慶五年長春堡（現城内の南方三十支里）に理事通判を置いて長春廳と名附け、道光五年これを現在の城内に移し長春城と命名したるに始まる、下つて同治五年匪賊の襲來に備へ高さ一丈二尺の城廓を繞らし周圍十支里六城門を築造した、この長春城は古くから交通の要衝に當り附近並に奧地の開發に伴つて要地となるに及んで附屬地並商埠地の急速なる發展に壓倒され衰微した觀あつたが依然として物資集散の中心地たることは失はなかつた、而して玆に置かれた行政機關の如きも漸み昇格若くは新設せられて來たもので即ち光緒八年（明治十五年）理事通判を撫民通判と改め、同十五年廳を府と改め府を置きさらに民國元年縣となつた、上級官廳としては光緒三十四年新に吉林兵備道臺を設け翌年更に吉長道尹と改めて吉長道臺の各縣を統轄するに至つたものであるが一面長春は明治三十八年北京條約によつて開放地となり同卅九年孟家屯以南の鐵道が我國の經營に移るに及び長春城内に來往する日本人漸く增加するに至つて時の道臺陳吉士は明治四十一年（光緒三十四年）商埠地を制定し外國人の居住に制限を加へんと計畫したが遂に目的を果さず翌四十二年二世道臺顏世淸來任するに及んで滿鐵附屬地を圍繞する土地を割して商埠豫定地と成し購地局を設けて土地を買收し此の地に埠頭局巡警局を設けて土地の行政警察の事務を司らしめ次で道臺衙門を建築する等鋭意土地の經營に任じさらに明治四十四年大官、臣商を株主とする興業公司を設立し劇場妓樓を建築するに至つて從來茫漠たる耕作地は一變市街地となり商家林立遂に城内を凌駕するに至つた

十八代　沖田金三郎

由來領警署管内に内地人の來住したのは明治三十九年頃に始まつたが（當時の人口詳かならず）明治四十一年末は戸數三百四十九戸、人口千百七十四名を數へた、半島人は明治四十三年一戸四名來住商業を營んだのを嚆矢とする、その後來住するもの逐年增加したが、當時支那官憲の排日思想に甚く直接又は間接の壓迫甚だしく借家難或は商業不振の爲雄圖空しくして悄然と内地に歸るもの或は滿鐵附屬地に引揚げるもの等續出して年々漸減し昭和六年滿洲事變直前の如きは僅か内地人百二十戸、三百七、八十名、半島人五百三十七戸、二千五百四十人に止め、殊に邦人の激減は暗雲をはらむ當時の狀勢を物語つて餘りあるものであらう

然し滿洲事變を契機としさらに滿洲國成立新京に奠都以來一般治安の維持確立に伴つて來住者もまた急激に增加し本年六月末管内人口内地人二萬八千七百六十一人（八千七百二十九戸）半島人七千七百七十九人（千六百八十五戸）を算するに至つた、かくの如くは實に驚しきものあり、事變當時内鮮人總計二千八百餘人は現在（本年十月末日統計による）に於ては一躍四萬を突破特別市三萬四千六百四十六人（内地人）四千八百七十人（半島人）其他管轄下千六百八十八人（内地人）五千三百二十一人（半島人）＝國都の膨脹發展に伴ひまた止まるところを知らざるの狀態である

次上驚しき人口增加と廣汎なる四萬六千餘平方粁に亘る面積に對して警察官吏は如何に配置されてゐたかを眺める時この一つに於てさへも領警署の特異性面目躍如たるものがある、即ち開署當時の定員は警部以下僅かに十三名、爾來人口增加につれて定員また增加したが大正八年警部以下三十名となりこれが昭和六年まで繼續した、その間派出所の開設は（途中廢止となつたのは略す）

▲北門外警察官吏派出所（明治四十一年五月十日開設）明治四十一年十一月孟家屯停車場を西寬城子に移轉するや邦人にして商埠地に居住するもの漸次增加しこれが取締りの必要上北門外大街路東に設置今日に至る

▲張家灣警察官吏出張所（大正四年七月十三日開設）德惠縣張家灣は舊東支鐵道沿線中有數の特產品市場で大正二、三年頃より邦人居住者も漸次增加し警察事故も頻々として發生し在留民保護取締りの必要を生じて設置、滿洲事變當時一時閉鎖したがさらに昭和八年十二月審門と改稱再開した

▲伊通警察官吏出張所（大正六年十二月三日開設）大正六年中孟吉林督軍と張奉天督軍との爭鬪に際し在留邦人の取締りの必要急迫して伊通南街に巡查一名を派し事務を開始昭和七年九月都合により一時閉鎖、昭和八年九月再開

▲梨樹警察官吏出張所（大正七年五月廿一日開始）梨樹縣下に於ける在留邦人は大正五年頃より逐年增加し梨樹縣賣買街德樓胡同に開設

朝鮮總督府派遣員催宴

新京總領事館朝鮮總督府派遣員鮫島嶺春氏は今次の治外法權撤廢に伴ひ同派遣員は滿洲國に引繼がるゝことゝなつたので二十九日午後五時濱宴樓で別宴を張る

鶴見祐輔氏

來京日程變更

二十七日午後天津から飛行機で來京豫定であつた鶴見祐輔氏は飛行機缺航のため來京日程を變更した

藤島前署長出發

前新京署長藤島宣法氏は安東省公署入り待機のため廿九日午前八時發〃ひかり〃で安東に向け出發する

國防皇軍慰恤獻金品（本社取扱）

一金一萬二千二百三十三圓十九錢五厘（關東軍司令部）
一慰問袋千三百三十個（同）
一金二千百八十三圓二十七錢（駐滿海軍部へ）
累計　一万四千三百六十六圓十六錢五厘
……十一月二十七日迄の分……

救世軍日曜集會

十一月二十八日
題〃敎會の使命〃聖別會　午前十時半　名越大尉
題〃聖書の敎訓〃救靈會　午後八時　石田時務
來聽歡迎

新京組合敎會

△十一月二十八日（日）午前九時半　日曜學校
△同十時半　禮拜　說敎『前を望みて』　高橋牧師
△會堂　普通學校前

メソヂスト敎會

一、日曜學校　午前九時半
一、日曜禮拜　午前十時半　說敎「天國の鍵」　山口牧師
一、夕拜　午後七時半
一、讃美歌練習
一、共勵會講壇　共勵會講壇有志

日の出を拜する集ひ

あす二十八日（日曜日）新京日の出時刻七時四十九分西公園誠忠碑前にて市民早起會行事右終つて忠靈塔に參拜

日本基督敎會

一、日曜學校　午前九時
一、聖書學校　〃九時五十分
一、朝の禮拜　〃十時四十分　說敎「所有のキリスト化」　石川牧師
一、夕拜　午後七時三十分　說敎「信仰の義」　石川牧師

あす（廿八日）

▲グライダー練習閉會式、南飛行場
▲滿鐵ポスター展、三中井
▲蒙古紹介展、寶山
▲萬歲大會、公會堂

今晩の主なる演藝放送

▲八・〇〇管絃樂行進曲「軍艦」（東京）日本放送交響樂團
▲八・三〇歌謠物語「靜」（大阪）岡田嘉子外
▲八・五五掛合義太夫「一力茶屋の段」（大阪）竹本東廣外

日本代表萬歲大會
愈よ明夕開演
半額券を御利用下さい

久方振りに訪れる色もの全日本代表萬歲大會は愈よ二十八日より三日間に亘り記念公會堂において蓋をあけるが、一行は各種漫才を網羅した多彩な陣容を有し、京阪粒選りの新人精鋭を加へて大いに張り切つた舞台を展けやうといふ珍らしい大競演、多の夜長に家族連れの鑑賞に好機會を提供するものであらう、本社では既報の如く讀者優待半額券を刷込んで鑑賞の便宜を計ることになつたから大いに御利用をお勸めする、普通料金は一圓

皇軍慰問献金募集
謠曲囃子大會
▽……あす白菊町滿鐵會館で

新京梅若流綠菜會、同滿鶯會同鶯謳會の同人は久世哲三、岩村蘿馬、梅田富三郎の三師を迎へ二十八日午前十時から白菊町滿鐵會館で皇軍慰問献金募集の謠曲囃子大會を開催する、會費は金一圓、因に當日の番組は左の通りである

○素謠＝△小鍛冶　栗田二郎、中川作太郎、宮内昇一△田村　藤井嘉平次、王片山和夫、山下政雄、高橋孝雄、貫長竹敏子、瀨田常男△草子洗　久保田元子、副島靖正△清經　萬谷八十八、中島和義、廣軍祐次郎△玉葛　片山完二、奈良定則△通小町　塚本喜久江、宮崎哲夫香取操△土蜘　トモ石川一誠、胡齊藤糸子、賴森田廣佐々木義一、安部健

○番外＝△葵上　齋藤貞夫、久世哲三、蓮尾秀、一番ヶ瀨宗夫△祐　中村信吉、岩村蘿馬、梅田正二△阿漕　梅田富三郎、香取政夫

○仕舞＝△紅葉狩　北村信男△殺生石　松島巴滿子△羽衣　齋藤マチ子△塚本喜久江△玉葛　青山美代子△藤戸　香取政夫△梅ヶ枝　梅田富三郎

○舞囃子＝△七騎落　忍足謙藏、坪井春野、松島スミエ久世翠峰△鞍馬天狗　久世哲三、坪井春野、靑山美代子、松島スミエ、荻原さい子

○獨調＝當日組入れ

さぼてん

銀パレスでは藤村マネージャーが東京、大阪方面に出張、綺麗どころを引具して來たので紹介を兼ねて「皇軍大勝祝賀祭」を華々しく開催する▼非常時のリズムに乗つて新人部隊の驚諸嬢は軍國節が却々うまいとあるから繰り展げられる大ページェントは大いに受けるに違ひない▼それにこゝの一つの自慢はどこの店もやうやらなかつた店内提灯行列をプランに組入れて氣勢を煽りクリスマスまで强引に押切るといふ意氣込み▼新人部隊のハッラッさ以て汝等知るべしで、すでに南京を呑んだ氣持でゐると手弱女ながらも

うれしいね【寫眞は本社を來訪した美女群の尖兵向つて右から滿里子、操、美子、織江の諸クン】

雜音

帝都キネマ初日「怒濤を蹴つて」のプリントが遲れて「裸武士道」が代つたが入りは順調、次いで次週は十二月二日から「禍福後篇」とシャル・ボワイエ、ギャビイ・モルレエの「かりそめの幸福」の二本▼長春座あすから「母への抗議」「狼火」の二本、佐野、三宅の顔合せに期待されやう▼朝日座けふから東寶今井封切「西鄕南州」とマキノ「瀧の白糸」の二本、こゝには相應しい番組であらう

十一月廿八日　日曜　己未　犬安　成　昴宿　舊十月廿六日

●一白の人　見込みたる事も半途にて山の崩るゝが如し甲と乙と己が吉
●二黑の人　拔け目なく立廻りて小を積み大と爲すが吉丙と庚と亥が吉
●三碧の人　急がず倦まず勉勵の功を積まるれば幸あり甲と庚と壬が吉
●四綠の人　勤勉努力は幸福の寶辛抱强さは勝利の基ひ乙と辛と任が吉
●五黃の人　物事動搖し易き日家內知人との懇親を要す丁と庚と辛が吉
●六白の人　一家歩調を揃へて進めば財を增し喜びあり庚と辛と亥が吉
●七赤の人　有力なる援助者を得て良成績を收むべき日甲と己と庚が吉
●八白の人　喜悅に惠まるれば亦出費の嵩む事あり注意丙と庚と辛が吉
●九紫の人　焦り過ぐれば覬覦子となる耐忍すれば末吉乙と丙と未が吉

各種生活必需品に北支で課税半減
――わが輸出貿易に貢獻せん――

【東京國通】北支の治安回復と同時に同方面への荷動きがやうやく活潑を極めつゝあるが最近天津治安維持會の方針により同方面に輸入される砂糖、小麥粉、鐵板、果實、セメント、紙、煙草の商品は無税で輸入されその代りに從來の輸入關税率の五割程度の統税が賦課されるに至つた、戰禍、水害によつて北支の購買力減退が懸念されてゐる折柄かゝる日常必需品に對する課税の半減は北支財界の回復に寄與するところ少なからざるべく北支に對するわが輸出貿易にも多大の貢獻をなすものと期待されてゐる

鐵工技術者の現場養成期す
各養成機關を擴充、助成

鑛工業開發計畫に伴ふ勞働資源を確保するため、政府は勞働の需給調査機關として近く勞工協會を設立することになつたが、さらに鑛工業技術者及び熟練工の需給對策については産業部鑛工司を中心に各關係機關において根本對策の樹立を急ぎつゝあつたが、このほど成案を得、明年度豫算五十萬圓を新規計上して急速に實現を期することとなつた而して本對策に對する政府の方針は積極的現場養成主義をとるものであつて、鑛工業關係各會社の既設養成機關を擴充せしめると共に、さらに日本側各官廳と連絡し、政府及び關係會社が一體となつて至難なる需給の調整を期するものであるが、該案の大要は左の如し

一、上級技術者の需給對策については關係會社より日本における大學および高等專門學校に給費生を募集し、政府は必要なる補助費を與へる

二、下級技術員の養成については各關係會社既設養成機關を積極的に擴充せしめ、へ一人當り約四百五十圓程度の養成補助費を與へる

三、熟練工の養成については一人當り三百五十圓程度の補助費を補給して既設民間養成機關を擴充せしめるとゝもに、更に日本商工省と協力し商工省の養成機關を擴充せしめて熟練職工の大量入滿助成策を講ずる

奉山沿線に半島人歸農す

治外法權撤廢に伴ひ滿洲國內にあふれる不正業者の處理に關しては政府の方針として正業への轉向をはかるべく對策を樹立、殊に在滿半島人の不正業者に對し農耕の經驗ある者には土地を與へ、これを歸農せしめることゝなり、滿鮮拓殖公司をしてこれを代行せしめるべく、鋭意調査計畫中であつたが、奉山線石山站、大凌河を中心とする千三百町歩を最適地とし、四百戸二千人の鮮農民を移住せしめることゝなり、既に去る十六日以來奉天、安東、通化三省下鮮農移民年約二百五十戸千二百人移住を了し大體一戸當り耕地を分與補導員の指導をもつて新しき土を開墾せしめることゝなつた

北支の棉花
廿萬ピクル輸入

【東京國通】北支の經濟對策に關して政府は取敢へず棉花の輸入取極めを急ぐことゝなり右に關して企畫院總裁は廿六日閣議の席上北支の棉花輸入についてはさしあたり二十萬ピクルの輸入をなすことゝなり北支および內地に北支棉花輸出入に關する聯合組合を作ることゝなつた、なほ右の買附資金としては朝鮮銀行より河北省銀行に三千萬圓の貸附けをなす筈であると報告し各閣僚の諒解を求めるところあつた

造船資金貸附増額を交渉

【東京國通】遞信省の海運國策は戰時體制下において愈よその重要性を加へてゐるので船主に對する造船資金調達に資する目的で現行海事金融の造船資金貸附額七千萬圓を一億五千萬圓に增額することに方針を決定、明年度遞信省豫算に計上し目下大藏省、企畫院に交渉中である

內外地の煙草明年度增產へ
關係事務協議會で申合す

【東京國通】大藏省專賣局では廿四日より廿六日迄三日間中央會議所に內外地煙草關係事務協議會を開催、外務、大藏、拓務各省對滿事務局、滿洲國政府より關係官出席、戰時經濟下における煙草生產及び輸出入に關し左の如き申合せを行つたが國際收支調整の見地から今後葉煙草及び製造煙草の輸入を抑制するため明年度に於て米國種を主として五百萬キログラムの葉煙草を內外地を通じ增產することに決定した

一、葉煙草の生產に關すること

1、所要原料については內外地を通じ全體としての自給自足を圖る目的を以て適地適作主義によりこれが生產充實に努め、なほ必要原料の融通は各地相互間に於て今後一層積極的にこれを行ふこと

2、內外地とも今後極力優良原料葉の增產に努め、製造煙草の品質向上を圖ること

3、滿洲國における原料葉煙草についても前項の趣旨により善處すること

二、煙草の輸入に關すること

葉煙草及び製造煙草の輸入については爲替關係を考慮して今後出來得る限りこれを減少すること

三、煙草の輸出に關すること

葉煙草の輸出については今後一層積極的に努力することゝし、これがため內外地を通じ必要なる增產に努めること

天津に貿易斡旋所を開設

【天津廿六日發國通】輸出組合(貿易組合)中央會では對北支貿易進展を期して天津に貿易斡旋所の開設を企圖し北支事情視察のため派遣された乘杉貿易局第一部長に委託して現地側各方面の意向を打診した結果、名方面とも贊意を表したので乘杉部長の歸朝報告を俟つて今年中に同斡旋所の設置を見る見込となつたなほ所長には現在の商工省天津貿易通信員藏重任一氏が就任することに內定してゐる

乘杉貿易局部長歸朝の途へ

【天津廿六日發國通】北支の產業、貿易狀況視察のため商工省より派遣された乘杉貿易局第一部長は、視察を終へ上野事務官を帶同、廿六日午前八時十五分天津驛發陸路大連經由歸朝の途についた

東商北支視察團奉天發北支へ

東京商工會議所北支經濟視察團岩崎淸七列會頭以下一行十名は二十六日午前九時十五分列車で奉天に着き市內各方面を視察、午後二時五十分發滿支直通列車で北支に向つた

商況欄　(二十七日前場)

海外經濟電報

品目	相場
倫敦金塊	七磅(志)一片〇〇〇
紐育金塊	三五弗〇〇〇
倫敦銀塊	一九片一六分二
同先限	一九片一六分九
紐育銀塊	四四片四分三
孟買銀塊	五〇留比八分一
スチール株	五二弗八分三
アナコンダ株	二八弗八分三

▲市俄古小麥

限月	相場
十二月限	九〇仙二分一
五月限	九〇仙八分一
七月限	八五仙八分五

▲紐育棉花

限月	相場
現物	八仙一二
十二月限	七仙九六
一月限	八仙〇〇
三月限	八仙〇四
五月限	八仙一一
七月限	八仙一四
十月限	八仙一二

▲印棉

品目	相場
ブローチ	一六三留比八分三
オームラ	一四七留比四分一
ベンゴール	一三九留比〇〇一

▲カルカツタ麻袋

品目	相場
青筋	二三留比八分一
鐵筋	二〇留比八分七

▲外國爲替

品目	相場
英米爲替	四弗九九仙一六分九
米日爲替	二九弗一三仙
米支爲替	二九弗六〇仙
英日爲替	一志二片〇〇
英支爲替	一志二片三二分九
印日爲替	七七留比二分一

▲滿洲中銀爲替

品目	相場
上海向	九八弗〇〇
天津向	九八弗〇〇
紐育向	二九弗八分一
倫敦向	一志二片〇〇

金銀市況

●上海標金　本寄　[illegible]

▲阪神爲替

品目	相場
對米賣	二九弗八分〇一
對米買	二九弗〇〇
對英賣買	一志二片三分〇一

各地株式市況

▲東京株式(短期)　東新　[illegible]
▲大阪株式(短期)　[illegible]
▲大連株式(短期)　[illegible]

各地商品市況

▲大阪綿糸　▲大阪棉花　▲大阪人絹　▲大阪期米　▲横濱生糸　[illegible]

各地特產市況

▲新京　▲大連　[illegible]

北支の開發を續る諸問題
提携の方法漸く明白化

我軍は北支では黄河の一線にヒタ押に迫つてゐるし、所謂上海戰線は既に無錫にまで伸び、南京は恐らくはこのクリスマスの贈物になるだらうと見られてゐる今日、戰果を如何に收拾するかは既に目前の日程に上つてゐると言はねばならぬ、尤も分散的に遷都を敢行した南京政府は相變らず長期抗日を强調してゐるが戰線が右のやうに展開した爲めに國際的關係も次第に支那に面白くなくなつて來てゐる現狀では、長期抗日の叫びも對外的よりは寧ろ對內的意味の方をより多く有つものと言つてよく、支那事變の峠は見えたものと言ふべきであらうまた假令停戰等のことが早急に運ばなくとも、我軍の占據地帶に對する文化的工作は一日も忽せにすることができず然もその文化的工作こそ戰果收拾の一形態に外ならぬのだから、一般に戰果の問題が取上げられて來たのは早過ぎるわけでは決してない

×　×

今度の事變に際して、政府首腦部は我國には侵略的意圖は毛頭ない、支那領土を割讓せしめる意思はないことを、幾度も力說してゐる、要は排日抗日政權を打倒し、共產主義を防遏するにあることを聲明してゐる、だから今度の事變の戰果とも言ふべきものは排日抗日政權の打倒と共產主義防遏につくるとも言へる、然しこれでは甚だ抽象的であつて、事變のために直接間接莫大な犧牲を拂へる我國民を納得せしめることはできぬ、國民は一層具體的な形に於て戰果の收拾を期待してゐるのである。だから政府としては排日抗日政權打倒、共產主義防遏を如何なる形態において如何なる手段をもつて、實現するかを明確に示して國民の戰果收拾の期待に副はねばならぬ筈である

×　×

我國民は日淸、日露の戰果の如きものを今日では期待してゐないであらう、領土の不割讓は政府の大方針であるから、はじめから問題外であり償金の獲得なども勘定に入れてゐないに相違ない、然し日獨戰爭やシベリア出兵の跡始末の如きで滿足し得ないであらうとも容易に想像し得る所である、國民の期待は、恐らく日支經濟提携の促進强化といふ所に落着いてゐるであらうと思はれる、而して排日抗日政權の打倒も日支經濟提携の促進强化によつてその實が備はるし、共產主義防遏も日支兩國の經濟的繁榮によつて全きを得るであらうから、我國が漠然たる形で要望してゐる所と政府の公式聲明とは相一致するものだ

×　×

日支經濟提携はどのやうな形で行はれるであらうか、また行ふべきであらうか、このことは――問題を北支に限つて言へば――北支政權が如何に形成されるかが決定せねば明確にはなり得ないが、然し今日でも、既に日支經濟提携の形はかうあつてはならぬといふ諸點は次第に明かにされつゝあるやうである、その中の若干のものを拾ひ上げて見ると

第一に、北支はこれを半植民地として取扱ふべきではないといふ意向がある、單なる原料の確保地本邦品の單なる販路として見るべきではなく我國と補完的關係において生長すべき經濟圈たらしめねばならぬといふのである、これは北支には獨自の文化があるとの見解と結びつくものであらう、そして例へば朝鮮銀行券を無理に流通せしめないといふが如きは、かゝる意向の表現と見てよいであらう、これは尤もなことであつて、若し我國が北支を半植民地として取扱ふならば却つて共產主義の醱酵地を作ることになるである

第二に滿洲國の二の舞を踏むべきではない、といふものも略確立された意向のやうである、これはつまり資本家入るべからずの制札を立てゝはならぬといふに歸着する、然し『資本』の自由なる活動に放任するならば、半植民化が實現される危險があり、また對內的にも、社會的正義實現の趣旨に合致せぬ結果に來す處もある、政府が適當なるリーダーシップを取る必要は極めて大きい

×　×

北支における日支經濟共提携について何人がその指導權を握るかについて相當激しい對立があることを吾々は洩れ聞いてゐる、滿鐵、興中公司の名が大きく浮かび出てゐる、これ等の會社がそれ〲是と信ずる獻策をすることは素より望ましい、然し一萬六千の犧牲人柱の上に立つ日支經濟提携であることが忘れられてはならぬであらう

青春の宿
須藤鐘一作　柴谷宰二郎畫

(五三)　淮れ行く(一)

滿洲浪人、大庭東城の邸といふのは、生駒麓にあつた。廣い庭と、頑丈な塀にかこまれた、外見は瀟洒たる洋館であつたが、この、一見しては、ブルジョアの別邸としか見えないこの建物が、實は、大原京太郎一味の本據だつたのである。

と、すると、大庭東城こそ大原京太郎の變名だといふことになるが、こゝに奇怪なことは、いはゆる國士連の間には、滿洲事變の前後から、非凡な國士としての大庭東城の名が、知られてゐたことである。

大原京太郎は、二重人格者なのだらうか……國際的詐欺漢であるとゝもに國士なのであらうか。それとも、そこに何か秘密があるのか。

それは、物語りの發展に依つて分明する。

それはさてをき――

あれからまもなく、この大庭邸の門からすべり出た一臺の自動車の中に乗つてゐた男女は、いふまでもなく、讓治と幸子だつた。

自動車は、戀に醉ふ幸子とこれまた、醉つた樣子を裝つてゐる讓治とを乘せて、快走をつゞけた。

運轉臺にはいると――

『では、けふは、愛つてゆかないことにしませうね』

『えゝ……さうでないと、お友だちのところへ泊つたといふのに變になるから……そのうちに……二三日中にでも、來て下さいな、改めて、お父さんや、お母さんに紹介しますから……』

『では……明後日、ホールで落合つて相談する事にしませう』

鵬見邸の四五丁手前のところで自動車を止めて、讓治はおりた。

『では、二三日中に……きつとよ』

『きつとですとも――』

自動車の內外でちかつて――やがて、くるまは、走りさつた。

讓治は、そのあとを見送つてから――さて、これから、どうしようか……と考へながら、ふりかへつたとき、そこに、一臺の自動車が止まつてゐて、意外にも、その窓から耀子の顔が、のぞいてゐた。

『……』

讓治は、心の中の暗いところを探られたやうに、思はずはつとしたが――すぐに、微笑をたゝへて

『お孃さんですか――』

『ほゝゝ。おたのしみね』

耀子の聲は、明るく、笑つて

『あんたのあとをつけて來たのよ――御用が、すんだら、こゝへ乗らない――?』、

『……』

『それとも、わたしとの同車は御免だといふの……ほゝゝ……』

讓治は、心をひきしめられながら車內にはいつて――

『つけて來たつていふのは、どこからです――』

『ホテルから――といひたいんだけど、すぐ、そこからよ――わたし、出かけようと思つて、うちのところの坂をおりて來たら、あそこの辻で、あんたと、幸子さんの自動車に、ぶつつかりさうになつたんだわ――あんたも、幸子さんも夢中だつたから、知らなかつたでせうけど……それですぐ、あとをつけさしたの――』

『どちらへまゐりませうか』

と、運轉手がきいた。

『さうね。讓さん、會社へ行きませうか。それとも、家へ行きませうか』

『お宅へやつて下さい――お話したいことがありますから……』

大正九年十月二十四日 第三種郵便物認可
昭和十二年十一月二十八日　新京日日新聞　(日曜日)　第五千三百三十五號　(一)

新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓 郵稅 一ケ月拾五錢
廣告料金 普通一行 壹圓五拾錢 特別一行 貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三三〇五 營業局專用(3)三二〇〇
發行人 十河榮忠 編輯人 松本勇 印刷人 永越內之介

長野、山田兩部隊遂に安徽省內に突進
敵の山砲陣と激戰展開中

【呉興廿七日發國通】長興より街道上を西進して泗安鎭の部落を抜いた長野山田兩部隊は、二十七日午前十一時十八里店を占據し更に進擊を續け省境を突破して安徽省にはいり、正午頃には家祀堂の線に到達した、敵は附近一帶の丘陵に堅固な山砲陣地を構築して頑強な抵抗を續けて居り、彼我の戰鬪は相當激烈である

宜興、拓林占領につぎ 我軍〇〇に向ひ猛進

【呉興廿七日發國通】長興占領の餘勢を驅つて宜興に向け進擊中の〇〇部隊は、廿七日午前十一時三十分頃拓林占領、一部は宜興を制壓するとゝもに、一部は三州山脈に聳える銅官山南方の谷間を縫うて長驅〇〇に向け進擊を開始した

上四安の敵據點占領

【呉興廿七日發國通】長興を陷れた新鋭長野、山田兩部隊は、長驅三州山脈を迂回し、廿六日中に林城橋鎭を抜き文字通り破竹の勢ひをもつて廣德へ猛進を續け、同夜廣德、長興中間の敵據點上四安の部落を占據した

一路宜興へ

【呉興廿七日發國通】長興から三州山脈東方太湖西南側街道に沿うて宜興に向け進擊中の〇〇部隊は、白溪村、漕家村等の各部落を片端から占據、北へ北へと猛進を續けてをり、宜興の敵は早くも大動搖を來してゐる

敵前九キロに進出 江陰の包圍攻略迫る

【常熟廿七日發國通】江陰の包圍攻略を進めるわが〇〇部隊は、祝塘鎭、長壽鎭より北方に進出、一氣に攻略陣勢を進めてゐる、今やわが最前線より江陰までの距離は僅か九キロに短縮された

【上海廿七日發國通】上海軍廿七日午後六時發表
一、太湖の北岸に作戰中の部隊は隨所に敗敵を驅逐しつゝ追擊を續行し、京滬線上に於ては常州に迫り、江陰方面においてはその東側および南側の敵を攻擊中なり
二、太湖南岸における追擊また極めて活潑にして廣德に近迫しあり、また一部は湖西道路を北進しつゝあり

海軍荒鷲部隊爆擊

【上海廿七日發國通】海軍航空隊千田、三木兩主力部隊は廿七日午後三時全力を擧げて陸軍の戰鬪に協力し南京の背後の敵軍要據點たる金壇、廣德、丹陽、寧國の敵陣に二十數回に亘り連續的大爆擊を敢行して敵砲兵陣地ならびにトーチカ陣地等を粉碎し更に蕪湖より廣德に通ずる敵軍要軍事交通路を破壞し又增援軍を滿載した列車六輛とトラック十數輛を爆擊して敵の後方連絡線に對し痛烈なる脅威を與へた

河南自治政府成立式擧行さる
省主席に蕭瑞臣氏

【彰德廿七日發國通】黃河文明の發祥地河南の野に朗かな黎明が訪れた、多年軍閥の暴虐に惱まされ苛斂誅求に痛められた三千萬河北民衆は皇軍の河南進出によつて治安は完全に維持され民衆はいづれも生業に安んじつゝあるが、こゝに河南省民は蔣介石政權打倒共產黨絕對排擊を信條として敢然として立ち上り河北に先んじてその自治を宣言、中外に向つてこの榮ある自治政府の誕生を發表すべく廿七日午後二時より六時まで北支屈指の古城安陽縣彰德府城內の安陽縣廳で歷史的盛典を擧行した、この日彰德城內には慶祝の色が溢れ廿日前の戰火の跡形もなく彰德は勿論、臨漳、武安、湯陰をはじめ各地より馳せ參じた代表三百名を始め各治安維持會長、彰德市民等約一萬名は身動きも出來ぬ程ぎつしり詰めかけ政府主席蕭瑞臣氏は彰德治安維持會長王輯南氏の案內で席につき、王會長の政府成立に至る經過報告の後嚴かな主席推戴の儀が行はれた、これが終ると蕭主席は萬雷の如き拍手と歡呼をあびて演壇に起ち力強く自治宣言文と施政方針を朗讀、ついで日本軍への感謝文を捧呈したるのち、日本軍司令官、蒙古自治政府、山東、山西、河北各省治安維持會長等の

祝電

の朗讀があり、イタリー人宣教師は在彰德外人を代表して祝辭を述べ萬歲を三唱して河南省自治政府は成立した、なほ午後四時頃より彰德市民の盛大なる祝賀旗行列が行はれ歡喜の人波は街々を練り步き日本軍人との間に爆發的交驩が各所で行はれた

獨立宣言文

【彰德廿七日發國通】河南省自治政府成立の式に際し主席蕭瑞臣氏の朗讀した獨立宣言文左の如し

▲宣言 今次支那事變の戰亂のため河北、河南兩省民の蒙れる苦痛は筆舌を以て表現し難し、この責は共產黨と提携し排日、抗日をもつて政策とせる南京政府にあることは火を睹るよりも明かなり、この塗炭の苦しみより省民を永久的に救出し、東洋永遠の和平建設のため隣邦日本帝國の援助を請ひ念ずるの發意により河南省自治政府を設立し茲に獨立を宣言す

蕭主席談

【彰德廿七日發國通】河南省自治政府主席に推戴された蕭瑞臣氏は呉佩孚の師長たりしことあり、河南省における名望家である、成立式を終へて同氏は語る

今度河南省民の輿論の結果自治政府が生れたことは省民にとつて大きな喜びである、ソヴィエトと結んで排日、抗日を國是とする南京政府の不都合はいふまでもなく、吾々も南京政權の暴政にはすつかり愛想をつかした、今度私が主席に推された以上及ばずながら立派な河南省の再建に努める決意だ

泰安を空襲 軍用列車を粉碎

【石家莊廿七日發國通】わが陸軍航空隊島谷部隊〇〇機は廿七日午前十時濟南の南方泰安の上空を襲ひ數十輛の列車にて濟南防備に北上中の敵部隊に猛爆を加へこれを木ッ葉微塵に粉碎、今後の敵輸送線に大打擊を與へた

わが三回の空爆で 南京再び大混亂 避難民下關へ殺到

【上海廿七日發國通】大本營及び軍事機關を除く國民政府諸機關は二十六日をもつて完全に漢口移轉を終つたが、遷都發表以來三回にわたる海軍航空隊南京襲擊の影響は軍事機關に附屬して殘留することになつてゐた御用商人その他の市民にも非常な動搖を與へ再び避難民が續出しはじめ軍當局の制止の甲斐もなく揚子江北岸へ向け避難する民衆は下關附近へ殺到して又も大混亂狀態を呈してゐる

田中中尉機墜落

【上海廿七日發國通】廿七日午前十一時過ぎ田中民至中尉(廣島縣)高橋仁六郎三等航空兵曹(京城)杉本正雄一等航空兵(神奈川縣)搭乘の海軍機は南京背後の據點たる金壇を僚機と共に爆擊敢行中不幸にも敵の一彈は機體に命中、田中機は火達磨となり敵高射砲陣地の眞只中に突入、敵高射砲數門を爆破して三名は壯烈な戰死を遂げた、田中中尉は爆擊の名手で前途洋々の靑年飛行將校であつた

河北民衆と 軍當局の勞力で 百里の道路竣工 來月早々北京で祭典擧行

【北京廿七日發國通】河北民衆百萬人の勞力奉仕とわが軍當局の努力によつて工事を急いでゐた北京市街をめぐる環狀道路と

北京

を中心に東西南北に通ずる放射線道路がこの程完了したので來る十二月二、三の兩日にわたつて盛大な道路祭が催される、この道路の完成は近き將來に北支新政權の首都となる北京の警備に重大な使命を有つとゝもに北支開發に重要な役割を演ずる道路工事に先鞭をつけたもので、これこそ眞の日支親善の具體化であり、坦々百餘里に及ぶ砥の如き道路は明朗北支の大理想への道を具象化したものである、軍では沿線各地に砲聲殷々たる九月始め頃から北京およびその附近の治安維持と警備のために一日も早く

完全

な自動車道路の必要を痛感し同月中旬から測量を詰め十月一ぱいで豫定のプランが出來たのでいよいよ工事に着手すべく關係各町村の有力者に計つたところ各町村の民家はわれもわれもと勞力奉仕を申出で忽ちにして延人員百萬人の動員計畫が出來上つた、工事に着手したのが十月末からでわが將兵は精密な測量によつて荒野や畑地に線を引き繩を張れば支那の民衆は手に手に鍬鋤をもつて集まり壯年者が土を掘起せば老人はその土を平にし女子供達はこれを踏み固めその上をローラーで固めていつた、用具も機械も不備だつたが、わが軍の指揮と民衆の熱意はぴつたり合つて延長百餘里(日本里)道幅二十間乃至卅間の道路が僅か一ケ月足らずの短時日で完了したのである、若し平時一般の土木工事によつてこれだけの道路工事を起したとしたら莫大な費用と日月を要するであらうこの

道路

の完成を眼のあたりにみて支那人はもとより在留外人達もわが軍の偉大なる建設能力に舌をまき、工事の早いことは劃期的だと驚いてゐる、北支における「總ての道路は北京に通ず」といふ理想實現も近い將來だと北支一般民衆は期待してゐる

北支の綜合開發 現地側意見書提出

【天津廿七日發國通】北支の產業開發については東棉、東洋紡、鐘紡等が棉花買付に着手したのを始め來月上旬の冀東電業の創立、興中公司の長蘆鹽增產計畫、北京事務所開設、淺野、小野田セメントの北支進出等各種の具體的計畫が續出しつゝあるが、目下の所各產業を一貫せる綜合的計畫でないため、之等各會社は個々別々に北支進出を企圖しその間往々競爭の弊を生じ北支開發の大局的見地から見て好ましからぬ事態をさへ釀し漸く京津間の在留邦人を憂慮せしめてゐる、よつて京津地方邦人有力者は近く政府及び內地財界に對し意見書を提出し北支事情の認識と綜合的開發計畫の可及的速かな樹立を要望することゝなつたが、北支經濟開發に關する現地側の意向を綜合すれば、大體左の如くである

一、北支開發の根本は日滿支の提携依存にあり一方的利益獨占を避け、土着資本その他各省財政資本の動員により日支合辦事業の建設を進める必要がある
一、鐵道、港灣、治水等基本的事業の建設經營は強大な特殊會社により實施すべく、これが爲には現存機構の改組擴大等の要がある
一、棉花は各社の競爭買付の結果既に米棉に比し六圓方割高を示し北支棉花の消化を困難とする惧れあり、取引機構の整備統制は焦眉の急務である
一、金融問題についてはこの際可及的有力な方策を以て對處する必要ありと認める
一、北支經濟開發問題に關し內地及び現地間の連絡調整に當るため有力者を派遣し北支に駐在せしめる必要がある

後送負傷兵 大半死亡

【上海廿七日發國通】無錫、常州、呉興、長興方面より毎日二千乃至三千の負傷兵が南京に後送され南京の不安はさらに倍加されてゐるが、就中湖北戰線の無錫、常州の最前線より後送される負傷兵の大部分は砲彈、爆彈による重傷者であるにも拘らず軍事委員會軍醫長劉瑞恒が軍醫および看護婦を引率して漢口へ引揚げたゝめ南京の醫療設備は頓に手薄となり將兵の大半は死亡するといふ慘憺たる情景を呈してゐる

記者聯盟 皇軍慰問使 使命果し歸京

全滿記者聯盟皇軍慰問使木下大朝滿洲總局長、石川大每滿洲總局次長、兩氏は哈爾賓、佳木斯、牡丹江、齊々哈爾、海拉爾、滿洲里等北滿各地に駐屯する日滿軍を慰問使命を達成して廿七日午後六時二十分着あじあにて四平街經由歸京した、驛頭にて兩氏は元氣に次の如く語つた

國內治安肅正の聖戰に努力する皇軍の功績は支那事變に奮鬪すると同樣尊いものであつた此の度各地を歷訪代表として慰問の使命を達したことは非常に欣快としてゐます

尙同行の笠神大新京主幹は大連に赴き數日後歸京の豫定である【寫眞は新京驛で】

松岡總裁へ 上申書を提出 滿鐵社員會

滿鐵社員會では過般の臨時改革委員會において決定をみた滿鐵總裁への上申書の印刷もこの程出來上つたので廿七日あじあで歸任の總裁を星ケ浦總裁邸に古山幹事長以下常任幹事數名が訪問會見の上左の上申書を手交するとゝもに社員會の態度を說明協力一致、時局に對處することゝなつた

△上申書 總裁は夙に今次事變に關するわが國國策の方向と、これに對するわが社の特殊使命に關して日夜肝膽を碎き、各方面に對し御健鬪の由仄聞いたしわれ等社員一同感激に堪へず滿腔の敬意を表するものであります(中略)過日決定せられました滿洲重工業會社設立案の如きわれ等に內容ならびに設立方法に關し大いに意見を有するものでありますが、他面現下非常時局において內に爭ふことは嚴に愼むべく、且滿洲國重工業開發の一日も停頓を許さゞる現狀に鑑み、われ等は國家的大局に立ち一切の異論を措いて新會社の事業に協力することを敢て辭するものではありません(中略)全社員は祖國日本の一大飛躍途上においてわれ等の任務の愈々重大なるを想ひ誓つて一致團結、以て明治大帝の御遺業たるわが社の使命達成に邁進せんことを期してをります、冀くば總裁の高邁達識をもつてわれ等の意の存するところを掬まれ、これが達成に萬全の御高配を煩はしたく御願ひしてやまぬ次第であります

右社員會緊急幹事會の決議をもつて上申致します

昭和十二年十一月廿七日 滿鐵社員會幹事長 古川勝夫
滿鐵總裁 松岡洋右殿

次期鮮銀總裁に 松原興銀副總裁

【東京國通】大藏省では過般辭意を表明した加藤鮮銀總裁の後任として現滿洲興業銀行副總裁松原純一氏を起用することになり、滿洲國側との諒解がなつたので來月七日加藤總裁の任期滿了を待つて正式發令の筈

對滿事務局辭令(二十七日附)

關東局警視兼外務省警視 灘又次郎
昇敍高等官六等 關東局警視 谷口新五郎
同 關東局遞信官署遞信副事務官 沖田金三郎
關東局理事官 我妻久吉
依願免本官(各通) 森梅松

松岡總裁歸任

滯京中の滿鐵總裁松岡洋右氏は二十七日午後二時十分發あじあで大連に向ひ離京した

鶴見代議士來京

北支視察中の民政黨代議士鶴見祐輔氏は二十七日午後三時着飛行機で天津より着奉、同十時ひかりで新京に到着した

人事往來

▲園山光藏氏(滿鐵社員)廿七日來京ヤマトホテル ▲永井康策氏(毛織商)同 ▲板橋菊松氏(全國大學教授聯盟)同 ▲石田貫氏(官吏)同中央ホテル ▲山崎秀治氏(同)同 ▲高橋勘市氏(會社員)同 ▲福滿一男氏(同)同 ▲摺建一甫氏(著述業)同

偶語

今次支那事變に於る皇軍の活躍は陸に、海に、空に世界戰史上曾て見ざる新記錄を綴つてゐる▼中でも少年航空兵の勇猛果敢と技倆の優秀は航空日本のため不朽の金字塔を打ち樹てた▼政府當局は羽搏く少年日本の前途に多大の囑望をかけると共に航空第二線の擴充強化を圖るため▼少年航空乘務員の養成補助に關する具體案を作成し昭和十三年度を第一段階とし全國五ケ所に中等學校程度の航空學校と▼一ケ所に專門學校を設置し民間少年航空士を養成するほか飛行場を五ケ所に附屬新設することゝなつたが▼更に十四年度以降五ケ年計畫をもつて修業年限五ケ年の養成學校を二縣に一校宛設立▼操縱と機關の兩部門につき教育を施すと同時に普通教育をも修得せしめ上級學校への入學その他は中等學校と同一に取扱ひ▼毎年約三千人の卒業生を出すが將來は一縣一校主義によつて充實を圖る計畫である▼この問題は單に內地にのみ限らるべきものでなく外國に接壤せる滿洲國に於てより以上に必要を痛感するものである▼當局はよろしく滿洲國の特異性を洞察し內地以上の計畫を早急に具體化することを怠つてはならぬ

社説
時局對應の愛國運動

一

日本並びに滿洲國現下の事態が眞に重大時局に直面してゐることは多言を要しないところである。かゝる時に國民各自が擧國一致、堅忍不拔の精神をもつて各自の持場に忠實に盡すとゝもに國家的貢獻をなすことを期せねばならぬことも言ふまでもないことである。いま新京においては各方面の協力によつて一大愛國運動が展開されることゝなつた。愛國運動首都聯盟の結成がすなはちこれである。

二

いまこの運動が主要なる目標として掲ぐるところは、第一には愛國精神作興、第二には愛國消費節約、第三には愛國保健である。而してその各項にわたりそれぐ極めて卑近な且つ實行し易い、しかも是非實行しなければならぬものを實踐項目として列擧してゐるのである。愛國精神作興のためには、民族協和、日滿不可分、王道樂土建設、道義世界創建等の建國精神に基いて愛國觀念を涵養し平時における思想の統一を計るとゝもに有事の際に於ける國家防衛の基礎を鞏固ならしむることを目標として、愛國日の行事出征軍人、軍屬に對する慰問等を行ふ。消費節約は、近代戰が經濟力の戰であるのに鑑み、國民全般が各種資源の消費を節約し或ひは既に使用したものであつてもその有效な再生利用を圖り、或ひは代用品の使用に努め、以て長期經濟戰に堪ふる國力を涵養せんとするものである。これは或ひは生活改善と言ひ換へてもよいであらう。即ち銃後に在るわれぐの日常生活上の態度として享樂的、頽廢的乃至逃避的氣分を斥けて質實剛健進取の風を養ふことは現在こそ最も努めらるべきところである。虚禮廢止等、努むべき項目は多々あると考へられる。更に公債應募、貯金、預金、保險加入等、資金の公益化を實現するに努むる要もある。かゝる事項と相俟つて生活の萎縮等に陷らぬやう努むべきことは言ふまでもない。保健のための努力の要も明白である。規律節制ある健全なる日常生活を營むとゝもに更に積極的な健康增進法を講ぜねばならぬのである。

三

この非常時局に對應しての愛國運動の實踐には、既存の各種團體組織が最も有效に活用されることが望ましいと考へられる。かゝる方法によつてたゆまずこの運動を推し進めることによつてこそその成果があがるであらうと思ふのである。單なる宣傳に終らしめず、一時的のものたらしめず、局部的の運動たらしめず、眞に市民の創意による積極的な運動として所期の目的を貫徹するやうに努めることが肝要なのである。この聯盟の結成を祝福しつゝ、深く今後に期待をかける次第である。

滿洲國商工會法 近く公布さる
來る十二月一日より實施

滿洲國における商會は建國以來、民國四年の商會法を援用してこれが監督を行ひつゝあつたが、今般治外法權の撤廢ならびに附屬地行政權の移讓に關聯して日本側商工會議所をも統制監督する必要あり、しかるに現行援用法は刻下の滿洲國經濟界の新情勢に適應せざるものであり、そのため政府は夙に商工業の改善發達を圖るため日本側商工會議所および滿洲國側商會その他商工團體を地域的一本に綜合統一せる一元的商工機關の樹立を企圖し、以て商工行政の單純統一化を實現する目的の下に「商工公會法」の制定に着手し、爾來數次に亘る官民懇談會により民間業者の意見を參考とし經濟部において準備中であつたが、この程成案を得て廿七日の國務院會議に上程參議府會議の諮詢を經て同法施行細則と共に十一月卅日公布、十二月一日より施行されることになつた、同法の大要左の如し

一、商工公會は公法人にして主管部大臣は經濟部大臣とす、但し重要事項については產業部大臣と協議す

一、商工公會の地區は新京特別市、市及び街の區域により本法施行の際現に存する團體は本法施行と同時に本法に基き設立したる商工公會と見做し現在同一地區內に二以上存する商會その他は本法施行後六ヶ月以內に合併の手續きにより一商工公會を設立すべし

一、商工公會の事業規定については商工業に關する連絡調整、調停又は仲裁、通報指導仲介又は斡旋、證明又は鑑定、調查、營造物の設置又は管理その他商工業の改善發達を圖るに必要なる事業

一、商工公會の會員資格條件は

1、滿洲國人民又は滿洲國法令により設立したる會社若くは主管部大臣の認許したる會社

2、商工公會の地區內において本店、支店その他の營業場を有すること

3、自己の名をもつて商行爲を爲すを業とする者、租取引所又は鑛業權者、鑛業權者にして公會の地區內において營業稅、取引所營業稅又は鑛產稅を一年間に命令の定むる額以上納むること

一、滿洲國法令により設立したる商工業に關する團體にして公會の地區內に主たる事務所を有する者は會員たることを得

一、商會の總會機構については參事總會を置き主管部大臣の選任したる參事及び銓衡委員において選任したる參事をもつて組織し銓衡委員は主管部大臣が定める

一、商工公會の職員機構については會長一人、副會長三人以內、理事十八以內を置き主管部大臣が任免す但し會員に非ざる理事はその總數の二分の一を超ゆることを得ず

一、商工公會の內部機構については必要に應じ商業部工業部又はその他の部を置くことを得

一、商工公會の聯合會組織については省を區域として公法人省商工公會を設立することを得

而して本法の日本商工會議所法と異る重要なる點は左の如し

一、聯合組織としての全國的機關を設立せず

一、職員および參事の官選制度の創設

一、中央政府による連絡、調整、指導權の確立

滿洲國諸法令
廿七日の閣議通過

廿七日午後の臨時國務院會議で可決された諸法令案左の如し

一、省官制中改正の件
治廢および滿鐵附屬地行政權の移讓ならびに黑河省官制の制定に伴ひこれを改正する要あるによる

一、省臨時職員設置制中改正の件
市の新設に伴ひその籌備事務完了せしため改正の要あるによる

一、黑河省官制に關する件
黑河省は人口稀少なると、對ソ國境地帶の特殊性に鑑みこれに適應する機構に改革せんとするによる

一、黑河省地方費に關する件
黑河省には縣制を施行しないことゝなつたので、從來の縣の機能の一部を省地方費に附與する必要あるによる

一、興安各省官制中改正の件
營林署の設置及治廢の實施に伴ひ改正の必要あるによる

一、新京特別市の區域に關する件
治廢及滿鐵附屬地行政權移讓乃至調整に伴ひ新京特別市區域內の滿鐵附屬地を新京特別市の區域に編入する要あるによる

一、新京特別市官制中改正の件
前項同樣新京特別市に關係職員を引繼に付官制中定員改正の要あるによる

一、市制改正に關する件
過般實施の政治機構改革及市制運用の實際に徵し改正の要あるによる

一、市の設置に關する件中改正の件
治廢及滿鐵附屬地行政權の移讓に伴ふ理由並に國內都邑の發展狀況に即應し安東外九都邑に市制を布くの要あるによる

一、市官制中改正の件
安東市外九市の設置ならびに治廢及行政權移讓に伴ひ各市に官吏を增置する必要あるによる

一、市臨時職員設置制中改正の件
滿鐵行政權の移讓に伴ふ都邑計畫事業の事務增加のため定員增加の必要あるによる

一、縣制に關する件
縣に關する制度は大同元年七月自治縣制公布せられたるもこれが施行に至らず現在に至つたもので建國以來の異常なる發展を遂げつゝある地方の實情に徵し早急縣制を制定する要あるによる

一、營口縣廢止ならびに蓋平縣、海城縣、盤山縣區域變更の件

一、安東縣、鳳凰縣、寬甸縣の區域變更の件

一、縣官制改正の件
さきに決定した地方行政機構整備要綱及治外法權撤廢ならびに附屬地行政權の移讓乃至調整に伴ひ縣官制の改正を要するによる

一、街制に關する件
國內の民心をして各其の自治團結をなさしめ國家之を統一して運營をなさしむるため街制を制定し國家最下級行政區劃乃至地方團體として鄉土的自治を行はしめ國政を滲透せしむると共に隣保共同的生活を振興し地方の福祉を增進せしめ國礎を鞏固にする理由による

一、官吏を置く街及街官吏に關する件
街行政の運營上須要の街には諮議會を置く必要あるによる

一、村制に關する件
前項の理由と同じく國家最下級行政區劃乃至地方團體としての制度である

一、滿鐵附屬地に於ける康德四年度分地方稅の賦課徵收に關する件
滿鐵附屬地は康德四年四月十二日を以て滿洲國に移讓され同地域に地方稅を賦課する事となつたが既に滿鐵に於て十二月分を含む公費課金を徵收しつゝあるため之を當該地方團體において交付を受け課稅事務上の煩を避けんとするによる

一、國務院總務廳內に臨時職員設置制に關する件
治廢および附屬地行政權の接收善後處理事務に從事せしむる必要あるによる

一、大陸科學院官制中改正の件
附屬地行政權移讓に伴ふ滿鐵鐵道研究所の上下水、汚水處理關係職員引繼のため定員增加の要あるによる

一、國務院各部官制中改正の件
治廢に伴ふ職員の引繼特務檢閱、外國駐在員の新設および產業開發の促進上發電水利、濕地干拓その他の建設工事施行に關する事務の分掌機關たる建設處の設置により改正を要するもの

一、治安部內臨時職員設置制廢止の件
治廢および附屬地行政權の移讓に伴ひ本令の廢止するもの

一、警尉補、警長及び警士の定員に關する件
右の定員に關しては人口、地理、治安の狀況等警察對照に則る定員標準を示す定員令を制定するに至るまでの間暫行的に本令を定むる要あるによる

一、刑事訴訟法中改正の件

一、警察官服制定の件中改正の件

一、警長、警士給與品及び貸與品規程改正の件

一、警長、警士給與品及び貸與規程を警佐及巡官に準用するの件中改正の件

一、首都警察廳及省に置くべき警察官の定員に關する件中改正の件
治廢に件ふもの

一、首都警察廳官制中改正の件
同右

一、警察廳官制中改正の件
同右

一、地方警察學校官制中改正の件
同右

一、中央警察學校官制中改正の件
同右

一、興安警察學校中改正の件
同右

一、海上警察隊官制中改正の件
同右

一、火藥取締法中改正の件
治廢及び滿鐵附屬地行政權移讓に伴ひ火藥類の輸出入につき日本側との取締上調整を計る必要あるによる

一、質業取締法中改正の件
治廢並に附屬地行政權移讓に伴ひ日本側質業者に對する質業取締法の適用を調整する要あるによる

一、學校組合法
治廢に伴ひ滿洲國に移讓する朝鮮人初等教育は原則として學校組合を設置し之に經營せしむることゝなつた爲本法を制定するもの

一、傳染病豫防法
急性傳染病豫防の徹底を期するため其の根本法規を制定する要あるによる

一、民生部內臨時職員設置制中改正の件
滿鐵附屬地行政權移讓に件ひ滿鐵よりペスト調查所及隔離所を引繼ぐためこれに件ふ職員の增員を要するもの

一、指定公立小學校官制に關する件
治廢に伴ひ移讓を受けたる學校の中從前朝鮮咸鏡北道立の普通學校たりしものゝ教師の身分に付確定する要あるによる

一、治廢及滿鐵附屬地行政權の移讓に伴ふ引繼職員の件
引繼がれる職員の中公立病院の醫師及藥劑師ならびに公立學校の教師となる者を官吏待遇となす要あるによる

一、國立病院官制中改正の件
治廢に件ふ朝鮮總督府より咸境北道立會寧醫院の延吉及龍井出張員疹療所を引繼ぐためこれに件ふ職員の增員を要するによる

一、戒煙所官制中改正の件
治廢により關東局より奉天救療所を引繼ため之に伴ふ職員の增員を要するによる

一、利息制限法
大同元年敎令第三號をもつて援用中に係る現行民法には利息制限に關する規定あるも不備なるのみならずさきに制定公布した新民法においては利息制限に關し特別法の制定を豫定したのでこゝに本法を制定するもの

一、船舶登記法
新海商法公布せられ船舶もまた近日公布せられるのでこれに件ふ登記法を制定するもの

一、小商人の範圍に關する件
商人法第四條第三項は小商人の範圍を勅令をもつて定むべきものとしたによる

一、民事訴訟法につき國を代表するの件
國が民事訴訟の當事者なる場合その代表機關につき規定を設くるの要あるによる

一、監獄官制中改正の件
治廢に伴ふ刑事事務の增加及び新市制の施行地における監獄の位置ゝ名稱變更を爲すを要するによる

一、商工公會法
わが國の商會は建國以來民國四年商會法を援用してこれが監督を行ひつゝあつたが、今般日本側商工會議所を統制監督する必要あり、しかるに現行援用法規はこれ等の新情勢に適應せざるものあり、是れ本法を制定せんとするもの

一、不動產登記稅法
地籍整理未完了の地域に適用すべき不動產登記法の制定に伴ふ不動產登記に關する課稅制度を合理化せんとする

一、船舶登錄法
船舶法施行規則並に船舶登記法の制定に伴ひ船舶に關する登錄又は登記に對し登錄稅を創設し以て登錄稅制度全般の整備に資せんとす

一、地稅法中改正の件
新民法の施行により地稅義務者を物權編の規定に順應せしめ且つ非課稅範圍は狹きに失するをもつて實情に副はしむるがため現行地稅法を改正するを要あるによる

一、契稅法中改正の件
地籍整理完了地域における不動產の取得については登錄の際不動產登錄稅を課し地籍整理未完了地域における不動產の取得については取得の際契稅を課することゝし課稅負擔の權衡並に賦課徵收制度の合理化を圖らんがため現行契稅法を改正する必要あるによる

一、稅務監督署官制中改正の件

一、瓦斯事業法
今般治外法權撤廢に伴ひ瓦斯事業に對する取締法規を必要とするに至れり

一、獸醫師法
わが國民間獸醫業者は家傳相傳によるものにして其の技術は家畜衞生上看過し得ざるものあるを以て之等業者の適切なる取締をなすと共に獸醫師制度を確立しその資格と業務の範圍を明確にし以て家畜衞生の向上に資せしむとす

一、產業部內臨時職員設置制中改正の件
鏡泊湖における水力電氣開發のため建設處設置に伴ひこれが事務に從事せしむるため臨時職員の增置の要あるによる

一、中央觀象臺官制中改正の件
治外法權の撤廢に伴ひ職員引繼のため改正の要あるによる

一、交通部內職員設置制中改正の件
滿鐵附屬地通信行政權の移讓後これが措置の圓滑完璧を期し、併せて日本側の軍事郵便業務の引繼の必要あるによる

一、郵政總局官制中改正の件
南滿洲鐵道附屬地通信行政權の移讓により日本側の郵便局所および關係職員の接受ならびに移讓後日本側の委託したる郵便業務の取扱のため官制を改正するの必要あるによる

一、郵政管理局官制中改正の件

一、郵政局官制

一、特定郵政局長の待遇および給與に關する件
滿鐵附屬地通信行政權の移讓により特定郵政局の局長は日本側の郵便所長と同樣の待遇をなすの要あるによる

一、高等官官等俸給令及び委任官官等俸給令中改正の件
諸官制の改正に伴ひ本令を改正するの要あるによる

一、治廢及附屬地行政權の移讓に伴ふ引繼職員の官等俸給に關する件
治外法權撤廢及附屬地行政權移讓に伴ふ日本側職員の引繼に當りこれが身分給與の權衡を維持するため現行官等俸給令の規定に對し特に例外を認むる要あるによる

一、康德四年投資特別會計第二準備金支出の件
錦州外十都邑の都邑計畫事業、佳木斯外一ヶ所の上水道事業並に滿洲棉花股份有限公司棉花買付に要する資金を緊急貸付の必要あるによる

防共世界の聯繫的陣營 (三)
コミンテルンへの衝擊

日獨伊の國家生存資源獲得の努力とその國家的機能が今日不安の主要原因となつてゐる、從つて國際聯盟は本年(一九三七年)四月から九月に亘つて原料委員會を開催して資源の國際的開放問題につき商議したが結實として何等見るべきものもなく、前途の見透しも全く立たない情勢にある生產的資源供給の領土を保有しない日獨伊は科學的方法による資源の創造を圖る以外に國家生存に必要な物資獲得の方法がないといふ譯である科學的資源を創造するには國際的協力が必要とされるが、各國は產業上の技術的知識の國外輸出を禁止してゐる有樣である、一九三六年の滿獨通商協定による兩國最大の善意關係は科學的資源創造問題の解決に曙光を與へるに至つたすなはちドイツは日本の資源問題の解決に對して絕大なる好意と支援を寄與しすでにドイツ科學の粹であるフイツシヤー法(石炭液化)クルツプの直接製鋼法(製鐵)デイーゼル・エンヂン(自動車、飛行機用)等の特許權を日本に讓渡しさらに昭和製鋼の增產計畫に對しても多大の援助を與へんとしてゐる、これは獨り日獨關係ばかりでなく、產業上の技術的知識の相關的融通といふ形態の下に獨伊の間にも精神的にまた實質的に行はれるものである、トウケウ・ベルリン・ローマの强靱な防共陣營は、三角形の產業科學の提携を產み、イタリーが保存する飛行機その他の產業上の科學的技術の對日提供が豫想されるのである、今回締結された日獨伊の防共協定は以上の產業的觀點から生產力擴充の過程にある我產業界及產業科學界に、相當重大な影響を投與するものとして、多大な關心と期待がかけられるべきものであらう □

日獨伊防共協定は、日獨防共協定成立の直後即ち一九三六年十二月二日、日伊兩國の國交調整の第一步として締結された日伊協定を契機として兩國は滿洲國及エチオピアの實質的相互承認を明示し、當時の杉村駐伊大使とム首相及チアノ外相との間に交涉の口火が切られた事に端を發する杉村大使はイタリーのエチオピア進攻に對する所謂杉村聲明でわが朝野の視聽を刺戟したことがあつたが、ム首相は却つて杉村大使の聲明に謝意を表した。イタリーの極東政策は反支よりも親日に急轉回せんとしてゐた折柄防共協定の締結交涉は一瀉千里的に進捗する氣配にあつた、しかしわが政府は一層事の愼重を期するため一時與議を留保、本年七月(一九三七年)現堀田駐伊大使が赴任して彼我の交涉は再燃、スペイン內亂の推移と折柄勃發せる支那事變に鑑みソ支不可侵條約その他ソ聯の對支積極的援助は著しく防共に關する掘出、チアノ外相間の交涉を促進せしむるに至つた、ヒ總統の外交腹臣駐英ドイツ大使フオン・リツペントロツプ氏が本年(一九三七年)十二月廿二日ローマのヴエネチア宮において親しくム首相及びチアノ外相と意見を交換し、武者小路駐獨大使もり大使と相前後してローマを訪ひ、こゝに日獨伊三國の防共協定交涉は急角度に進展しイタリーは議定書の形式によつて日獨防共協定の崇高な精神に全面的に參與することゝなり由緒あるイタリー外務省キヂ宮において三國全權の歷史的調印式がいとも嚴肅裡に行はれたのである、時に一九三七年十一月六日午前十一時キヂ宮はム首相の官邸ヴエネチア宮殿と共にローマ有數の建物である、即ち一五八〇年ジヤコーモ、デラ、ホルタが建造に着手、その後二人の後繼者によつて完成、大戰前墺洪國の公使館として使用されてゐたが、戰後イタリーの國有となりフアシスト青年革命の一九二三年までは植民省としてその後は現在の外務省となつた歷史的建物である、こゝで一九三二年英獨佛伊の四ケ國協定、イタリーのエチオピア征戰直前ム首相とラヴアールの秘密協定、更に一九三七一月二日チアノ外相とパース英國大使との間に地中海に關する英伊協定次いで今回地中海の激甚な波浪を外にコムニズム克服を信條とする日獨伊防共協定が調印されたのである □

ム首相は當日イタリー國王の名において日獨全權にサンマウリチオ・ラツアロ一等勳章を賜へ、夜は各全權を主賓に、出席者數百名に達するといふ盛大な祝賀晚餐を催したがこれは一九二六年十二月ハンガリー攝政殿下御訪伊歡迎會以來の最高の儀禮であつたといふ

日本が外國との條約締結に當つて日本語を使用した事は安政二年以來の事とされ誠に意義深いものがある、ソ聯の國際的人民戰線の結成およびスペインにおける赤化工作開始以來ベルリン・東京、ベルリン・ローマの防共二線は、ローマ・東京の一線によつて一層强化された、國際防共網の確立は世界平和と文化のために不可缺の問題であることは恐るべき赤化防遏を國是とする諸國の現實的要望である

新京取引市況 (二十七日後場)

現物	寄	引	出來高
大豆	一	一	一
高粱	三、五〇	一	一車
小豆	三、[illegible]	一	二車
玉蜀黍	五、〇三	一	一車
●大豆			
十一月限	五、四三	五、四一	[illegible]車
十二月限	五、四八	五、四七	四三車
●高粱			
十一月限	一		一
十二月限	一		一

手形交換高 (二十七日)

[illegible]枚 八[illegible]、六三三、六三

日獨伊三國の防共協定に就て

（二）

滿洲國外務局調査處　李義順

抑々共産主義は唯物主義を根底とする國際的宗教といふことを得べく、共産黨宣言といふ不平を抱くものゝ胸に喰入る力をもつてゐる經文を有ちこれを信ずるものは丁度古の殉教者のやうな狂信者になるものである、しかも共産黨はこれ等狂信者が十八世紀の中頃以來各國の政府および一般社會より壓迫された體驗により作り上げた精巧にして嚴格なる規律をもつて統制された地下組織を有し、しかもソ聯邦の成立以來は同國より莫大な資金の援助を得け得るに至り、その立場は急激に強化され世界人類に向つて不斷の脅威を與へるに至つたのである

世の中にはコミンテルンとソ聯邦とを同一視する者があるが、實際は兎も角觀念的にはソ聯政府はソ聯共産黨の影であり、ソ聯共産黨は國際共産黨の一支部であつて、理論上はソ聯邦よりもまたソ聯共産黨よりも第三インターナショナルこそは共産主義の最高機關であり、たゞソ聯共産黨はソ聯邦の實力を背景としてゐるため一メンバーに過ぎないのであるが、その發言が絶對的に有力であるといひ得る、隨つてソ聯といふものと第三インターナショナルといふものとは理論上別個の存在として考へ得るのであるが、實際においては第三インターといつても今日はその國際性を喪失してソ聯邦の赤色帝國主義の工具以外の何者でもないといふのが通説になつてゐる、しかし觀念的にも實際的にも假りにソ聯が共産主義を止揚した後でも第三インターナショナルは滅亡するものでなく恐らく地下運動團體として存續し現存文明國の脅威として活動するであらうから厄介である

殊に今日はソ聯の實力的援助の下に立つてゐるのであるから、この根強き第三インターナショルと鬪ふことは容易の業ではない

世界の同志が心を合せてこれが排撃のため全力を擧げ、しかも長期に亘つて奮鬪する覺悟を要する所以である

こゝに一つの不可解なことは世界のデモクラシー諸國が自己の權益擁護といふ功利的の立場から第三インターナショナルの害惡に目を塞ぎその活動に對し寬大な態度をとり、その或る者はこれを利用しつゝあることである、また第三インターナショナルも亦世界革命鑿行の階段においてデモクラシー諸國を利用し彼等の仇敵たるファッショ諸國に打撃を加へたるためデモクラシー諸國の功利的歡心を買ひつゝある、ソ聯邦がその國内の情勢が如何にも右傾化したが如き擬態を示し殊に最近秘密投票による民主的體制を標榜し來る十二月十二日いよ／＼第一回の總選擧を新憲法の規定により行ふ由であるが、これは第三インターが自己防衛のためデモクラシー諸國の歡心を買ふため考へ出した擬態といふを得べく、假りにその投票が自由秘密であるとしても裏面において反革命分子の彈壓に容赦無きゲペウの脅威ある一方民主主義に必然的附隨物である新聞、雜誌等言論機關の自由がないから民主主義に變つたと言つてもそれは形丈けのもので、一昨年ゲペウが内務人民委員部に移されてもその彈壓的機能が緩和されないのみならず却て苛烈になつたと同樣、從來の實狀には些かの變化をも生じ得ないものと認められる

しかるに民主主義諸國とソ聯邦との相互に相利用し合ふ間柄となり民主主義諸國は最近トハチェフスキ元帥の處刑以來の恐怖政治により大分恐ろしくなつては來たやうであるが、それでもなほこのソ聯を日本牽制のため九國條約會議に引入れたりしてゐるが、本來第三インターの思想的仇敵は日、獨、伊の如き資本主義の發達せざる國には非ずして英、米、佛の如き高度資本主義國であるのが自然である

◇

以上ソ聯邦と民主主義諸國との結合は單に一時的の野合に止まり心の底より提携し得るものでないことは明白である而も民主主義諸國は其のルーズな自由主義的經濟のもとに於て資本家の慾な搾取が默認されてゐる爲に共産主義の苗圃として最も適當な國であり、隨つて彼等共産黨は其の活動區域として第一には支那、スペイン、南米諸國の如き内政不安の地を選び、次に英、米、佛の如き民主主義諸國に於て最も力を發揮せんとして居る從つて若し此等民主主義諸國が共産主義を方便として利用する今日の政策を續けるに於ては彼等自身も共産化し、彼等が命を掛けて擁護せんとする自由民主主義が根底より覆滅さるる日が到來するに相違ない、又若しこれら諸國が共産主義の本體及び自國々情の實相を突詰めて研究したならば彼等は日、獨、伊諸國以上に共産主義の危險を感じ眞つ先に此の防共神聖同盟に參加すべきが當然である

支那の如きもこの協定を曲解して支那侵略のための道具であるといふ共産黨の宣傳に迷はされずに本協定に參加して居たならば今回の支那事變の如きことも起ることなく、日滿、支の提携に依る東洋平和を確保出來たと思はれる、防共協定は即ち世界の歷史と傳統を重んじわれ／＼の祖先が築き上げた文化を擁護せんとする世界の同志が相團結してこれを破壊し呪咀せんとする共産主義を撲滅すべく凡ゆる難局を突破して鬪爭せんとするところの神聖同盟であつてその鬪爭は恐らく五年、十年五十年の長きに亘つて繼續さるべく、その繼續期間中は各參加國の軍備外交内政の一切は本協定を基準として計畫され遂行されるだらうと思ふ

本協定參加者は今日までのところ日、獨、伊といふ世界の現狀打開を主張するファッショ的國家のみであるため英、米、佛の如き現狀維持を希望する民衆國はこれをもつて自國に對する挑戰の如く見て兎角の非難を加へ、最近英米兩國の間に話の纏つた通商條約の如きは之に對抗するためだと言はれてゐるが本協定は共産主義に反對する同志はその何國たるを問はず參加することを認めてをり從つて彼等にして本協定に脅威を感ずればこれに參加すれば宜しいのであつて無用の疑心暗鬼を抱いて對抗手段等に出づるこそ世界の對立關係を激化するものであつて面白くない、滿洲國は建國以來國境内外に活躍する赤化勢力のため不斷の脅威を受けてをり、防共問題には緊切なる利害關係を持つてゐるのである殊に日支事變において隣邦支那が赤化勢力に踊らされて長期抗日を企てその敗色が甚しくなるに從つてます／＼赤化の運命を辿らんとしてゐるのを見る時尚更である、滿洲國は日本と不可分の關係にあるため精神的には本協定に參加したのも同樣であるが形式的にも參加するの近きことを期待してゐるのである

ダム水沒地域の住民

△……當局を信賴、動搖なし

去る十七日當地を出發したダム水沒地域の第二次合同宣撫工作永吉縣班および額穆縣班一行は、水沒地豫定地域を普く巡回して鹽、マッチ等の慰問品を配給する一方、各地に座談會を開催して政府および現地委員會の方針を傳へるとゝもに、審に現住民の要望を聽取、夫々多大の效果を收めてこの程無事歸還したが、大體において水沒地域と浸水時期が明確になつたゝめ移轉の不可避なることは現住民も充分に承知してをり、只管當局の保護斡旋を期待して危惧されてゐたやうな人心の動搖、流言蜚語の發生等は全くその事實なきこと判明した、なほ將來の移轉地に關してはまだ當局より具體的指示なきため漠然たる不安を有してゐるものもある模樣なので當局では急速に現住民の移轉地を決定彼等の利益を保護すべく、目下種々の研究を進めてゐる

青少年航空士養成の 國立航空學校設立案

遞信、大藏兩當局諒解成る

【東京國通】豫備空軍たる民間航空機乘員の充實を期する爲め遞信當局は先般來關係當局と打合せを重ねてゐたが、いよ／＼之が具體案大綱を作成、まづ明年度にはその第一段階として全國五ヶ所に中等學校程度の國立航空學校ともいふべき養成機關を、一ヶ所に專門學校程度の航空學校を設置し青年少年航空士を養成するほか飛行場を中學程度の學校五ヶ所に附屬新設することゝし、その經費約一千萬圓を計上、大藏省に要求しその根幹については諒解を得たやうである、右計畫は五ヶ年計畫をもつて實現すべく、計畫の大要は左の如きものである

一、修業年限五ヶ年、中等學校程度の航空機乘員養成學校を二縣に一校づゝ設立すること

一、右養成學校では操縱術と機關の兩部門につき教育を施すと同時に普通教育をも修得せしむる

一、上級學校への入學その他は中等學校と同一の取扱をなす事にしてゐるから卒業後一般の職業に就くことを妨げない

一、右學校はそれ／＼一ヶ所の飛行場を新設附屬せしめる

一、毎年の卒業生數は概數三千人とす

一、將來は一縣一校主義によつてます／＼これが充實を圖ること

しかしてこの機關による養成者は純然たる豫備空軍であつて兵役上にも一定の特典を與へらるゝことゝなる模樣

讀者の領分

投稿歡迎　中傷不可

談論警乘

警乘名詞産於滿洲事變之後、以前不過路警而已、今名目雖異、料彼損擔必無差別、夫警乘第冒應職務、乃車內乘客之次序、及維持路政、現雖因某種關係、檢察行旅者、亦無非注重行踪可疑之人、藉便消滅違禁物品之携帶、以期旅客之安全而已矣、夫鐵路原爲富國便民而設、勿論國有鐵路、或民有路、均屬營業性質、凡士民購票乘車者、可謂顧主、警乘雖係官人、其實猶如更夫耳、理應加力保護商民、是、邇來有滿籍靑年警乘、對於一般旅客、只知蠻橫、故意刁難、欺壓良民、往往因一言不合、張口罵人、擧手行凶、似此擧動有缺文明、近代國家稀見也、換言之、路無行人馬用汝乎、倘常此以往、豈不上負　皇恩下失民望、眞我滿洲王道樂土之罪人也、敵人生性最好旅行經過路線甚多、此等情形而目觀者亦廣、獨懸昻、白溫、二線爲最、世界大同、四民無國籍之分、豫想此等警士、必定未受正當教育所致也、一旦武裝職服着體、自覺威嚴莫及、只知摧殘商民、那曉應盡職責耳、切望當道諸公、加以指導以警將來是乃切盼

（國民　王有道投）

奉天市新行政機構

附屬地行政權移讓後の陣容

滿鐵附屬地行政權移讓に伴ふ奉天市行政機構は官房四處十五科と決定したが、市當局ではこの新機構に應ずる市政運用の適正を期し各科事務を分掌する股の改廢整備につき種々檢討の結果大體左の四十八股を新設するに決定した、新機構左の如し

△官房
庶務科―庶務股、人事股、給與股、文書股
調査科―統計股、弘報股、企調股
會計科―用度股、出納股

△行政處
行政科―庶務股、行政股、社會股
教育科―學務股、社教股、體育股
保健衛生科―保健股、衛生股、防疫股

△財務處
稅務科―賦課股、徵收股
管財科―管財股、土地股
主計科―庶務股、豫算股、決算股、審査股

△實業處
勸業科―庶務股、商業股、工業股、農業股
管理科―市場股、附業股

△工務處
庶務科―庶務股、用地股、經理股
建築科―設計股、建築股
土木科―道路股、公園股、下水股
水道科―工事股、業務股、給水股、計畫股
（都市計畫科）―計畫股、調査股、道路股、下水股

奉天省、市公署 治廢祝賀宴

奉天省公署及市公署では十二月一日午後六時よりヤマト・ホテルに於て在奉朝野の名士四百五十名を招待、治外法權撤廢並に滿鐵附屬地行政權移讓祝賀の盛宴を開くことゝなつた

十一月中旬 哈爾濱特産市況

十一月中旬哈爾濱特産市況左の如し

△大豆　前旬末における突込訂正高の氣先十一日市況は歐洲成約を入れて一月限四圓三十九錢と寄付きたるが全滿的天氣快晴出廻増加に賣物嵩み安値四圓二十九錢を示現し跡外商筋の場外買物に持直せるも歐洲一服鈍狀なるため場面冴えず十三日後場混保大豆に改裝せる新甫二月限は五十一錢上鞘の四圓八十七錢をもつてデビュー保合商狀を呈せり、しかるにその後歐洲市場は依然不味ながら上海戰線における情況は南支向輸出好望說を呼び十六日滿獨クレヂット設定に次ぎ通商協定擴大のための正式交渉開始は人氣的に好感を與へ、一方奥地降雪に出廻薄船先手當買物ありて氣配硬化し二月限は五圓臺突破十七日五圓十二錢と昂騰、旬末天候恢復出廻順調に一時關門以下に押せるも日本市場軟り大連高を移して人氣昂養成の折とて反騰を演じ廿日五圓二三錢の高値を見せ五圓十九錢を以て大引とし強調裡に越旬せり

△小麥　前旬末不勢の後を承けて十一日市況は一月限八圓二五錢と寄付き海外日本共に强調ながら麥粉新規商談行惱と出廻増に引續き人氣鈍狀を呈し十二日大豆安に連れ寄鼻八圓二一錢の安値を示現し其後も二十錢臺の小巾往來を續け閑散裡に推移せり而して旬央後松花江終航は當市入荷減を來たし一方製品界の最大需要期を控へ先高氣旺盛に新甫二月限は十三日の生れ値八圓二七錢を安値として漸騰歩調を辿り十七日には北滿降雪と大豆高に八圓五一錢の高値を出し此邊警戒人氣に頭打橫樣を示せるも賣物薄手當難は依然緩和されざるため爾後は四十錢臺掘に保合ひ廿日八圓四七錢を大引として堅調裡に越旬せり

△豆粕　旬初市況は十一日現物一圓五七錢五〇に甫まり大豆安に連れ一圓五五に低落あと保合商狀を呈せるが十七日に至り大豆强調乃至は日本株式期米高買氣旺盛に昂騰を來たし廿日現物一圓六二錢、二月限一圓六一錢をもつて强調裡に本旬を終れり

（限月）	（出來高）
（大豆）	
十一月限	一七三
十二月限	七七六
一月限	一、八九二
二月限	一、四九一
合計	四、三三二
（小麥）	
十一月限	六一
十二月限	二四二
一月限	五〇六
二月限	一九六
合計	一、〇〇五
（豆粕）	
十一月限	一
十二月限	―
一月限	二六
二月限	八
合計	三五
現物	一二五

十月中の 全滿物價指數

經濟部調査によれば康德三年十一月を基準とする十月中の全滿物價指數は一九％の騰貴前月に比し一％の騰貴を示し更に新京を基準として地方別に見れば新京より低き地方は奉天および大通の二都市で、哈爾濱、齊々哈爾、吉林その他の都市は何れも高く、全滿强調氣配を示してゐる、これを用途別および産業別に前月基準騰落狀況を示せば左の如し

一、用途別指數

類別	前月基準
穀類	一一六、三
食料品	九八、七
調味嗜好品	九八、九
衣料及同原料品	九七、四
金融及建築材料品	一〇〇、一
燈火燃料品	九九、一
雜品	一〇二、六

二、産業別指數

類別	前月基準
農産品	一〇二、二
畜産品	一〇三、〇
水産品	八七、五
林産品	一〇一、六
鑛産品	九九、八
紡績工業品	九九、四
金屬製造工業品	九八、一
窯業品	一〇〇、四
食料品工業品	一〇一、四
化學工業品	一〇二、五
雜品	一〇〇、一

三、仕向地別

類別	前月基準
輸入品	九九、二
輸出品	一〇一、七
内地品	一〇一、七

巡回保健部 保健司管轄下に移讓

中央通り關東局保健所二階に事務所を持つ滿洲結核豫防會新京支部巡回保健部は五名の巡回專門看護婦を置きこれ等看護婦をして各家庭を訪問病者を見舞ひ指導し或は福祉委員と連絡カード階級の保健衛生のよき相談相手としてまたはインテリ家庭に於ては滿洲の生活樣式に對する適切なる指導を與へる等、小さき社會事業家として一部市民に親しまれ目覺しき活動を續けて來たが、治法撤廢、附屬地行政權移讓に伴ひ結核豫防會新京支部も共に民生部保健司の管轄下に移讓されることゝなつた、然し巡回保健部は現在の場所に止まり早くも襲ひ來る嚴寒と長い蟄居生活に入つて行く滿洲に於ける日常生活上保健問題には最も重大なる時期に直面するに當つて今後積極的活動を開始し同部の眞價を問はんと張り切つてゐる、一般の利用を要望されてゐる尚ほ同部の事業内容は衛生、結核、お産、幼兒、姙婦、産褥等の指導及び一般處置、患家消毒、家政相談、福祉委員紹介、入院紹介等である、申込みは電話三―三九六五

首都警察の 人員割當

內命は廿九日頃

首都警察廳警務科では過日に亘り日本側警察當局と接收人員の割當、人員配置の決定を急いでゐたが漸くこの程終了科長、股長、署長等のポストも決定したもの如く二十九日頃には內命が發せられる模樣である

家庭

魔のレコードは廻る 喫茶店が溜り場
タカられてタカつて 轉落への一筋道

冬と不良

寒くなると、不良の巣窟も勢ひ室内中心となります。その中で最も注意して頂き度いのは喫茶店です。

喫茶店は一番居心地の好い所です。第一入り易くて安い、美しい女給がゐる、レコードで肉感的な感情をそゝる。コーヒー一杯で二時間も三時間も遊べると云ふ譯で、怠けものが遊ぶには持つて來いの場所なのです。かうしてちよい〳〵出入りする中に、不良の仲間との交際が增えて來る。

交際が廣くなると自然入ろ機會も多くなつて金が必要になる。そこへどうかして不良にタカられでもすると愈よ本物となります。このタカられる事がタカることの第一歩で、そこから不良化する場合が少くありません。そこで不良仲間はどう云ふ人にタカるかと云ふと彼等にもタカり易い人と、タカり難い人とあつて、大體タカり好いのは不良かぶれてゐる與太者で、愉快さうに大股で歩き、モダンなだらしない服裝をしてゐることが條件でこんな連中にはタカり易いが金はとり難い、反對にタカり難いのは堅い人だが、その代り金はとり易いといふのです。から堅い人必ずしも安全地帯にゐるわけではありません。かうして一度でもタカつて十錢でも二十錢でもとれゝば、その味を覺えて又タカる氣になります。そしてタカつたりタカられたりして、遂には

不良の仲間に踏み込んでしまふのです。ところで、タカられても家に歸つて兩親に打ち開ける事が出來ると早く解決がつきますが、話すと馬鹿な奴だと叱られたり、タカられるなら小遣ひをやらないといふやうな無理解と、小遣の制限に會ふと、忽ち本人はぐれて來る。家でどうともして異れないなら、自分もタカらうといふ復讐の氣持を起すことで、最も

警戒を要します。ですから父兄は吾が子がタカられるといふ事に對して、充分の理解をもつて適當な處置をしてやらねばなりません。

『風邪』をひかぬには食物に注意せよ
要は熱の補充

寒氣が嚴しくなると身體全體の抵抗力が弱くなり、始終風邪をひいたり寒さを感じたりしますが最近或は寒さに對する抵抗力を十分にするためには、身體の内部で過不足なく榮養が攝取され、又生理的に各臟器の狀態が完全でなければなりません。特に面白いのは、今迄不完全な食事をしてゐた澤山の人達に完全な食事を攝取させると、呼吸器、消化器の

疾患が減つてくる事實が、榮養改善の實際の結果から證明されたことです。そこで冬は外氣に身の熱を奪はれることが多いのでその奪はれる熱を補ふやうに食物を攝らねばなりませんから、カロリーを澤山含んでゐる食品であることと、また體溫を出來るだけ外氣に奪はれないために、皮下に脂肪を多くすることが大切です。此の意味から云つて、カロリーの素になる脂肪（肉類、その他）含水炭素（芋類、果實、豆類）を比較的多くとつて、皮下脂肪を多くし、體溫の源とすることが必要です。併し此の際特に注意しなければならぬことは、脂肪、澱粉類を多く食べる關係から、ヴイタミンA（人參、トマト、ホーレン草、小松菜等色の强い野菜）及びヴイタミンB（糠、胚芽、豆類）をなるべく餘計攝取しなければなりません。特にヴイタミンAは、呼吸器疾患に適當であるばかりでなく抵抗力を强める效果もあります。

又身體の内部で體溫の發生を盛にするために、少量のカラシ、コシヨウ等の特殊の働きを持つた刺戟物を混合して用ひることも考へねばなりませんが、併し胃酸過多等の消化器の病氣を持つた人には禁物です。要するに七分搗米を主食とした完全食を食べると同時に脂肪含水炭素に注意することが大切です。

冬を溫かく過すには？
ウイタミンDを攝取なさい

これからは、氣溫はさがる一方で同時に陽が弱くなるため今までこの方面から受けてゐたヴイタミンDが缺乏し、このため骨髓の發育が惡く、腺病質になり、自然病源菌に對する感受性が增し、時に感冒にかゝりやすくなりますが、これにはどうしてもヴイタミンDを日光の紫外線以外から補給するようにしなければなりません。

幸ひわが國にはこの成分を含んでゐるいわし、にしん、さけ、乾椎茸、魚のひものなどが澤山ありますからかうしたものを多く用ひるようにしたらよいと思ひます殊にいわしは今が丁度しゆんなので、なるべく食べるようにし、またこの安いときに買つておき、日光に充分あてゝひものとし、蓄へて冬に入つてから利用することをおすゝめしたいと思ひます。

次に冬に對する準備として必要な榮養は蛋白、鐵、銅などを含んだものを攝取することです。蛋白質は特殊な力學的作用をなすもので、これをとると熱量を增して來ます。しかしそれには鐵分が必要で、これが多いとたべた食物をよく燃燒せるので身體が非常に溫まります。それには鐵分の多い中の肝臟などが結構です。牛肉を食べて一晩中暖かいのはこのためです。

それでは鐵分でさへあればよいかといふにこれには銅とヴイタミンAも入用で、かきにはこのどちらもありますし、また肉や野菜には大概のが入つてをります。一方脂肪の熱量は相當高いものですからこの攝取も忘れてなりません。かういふ風に榮養をとる一方風呂へ行つて熱を身體に傳導し同時に新陳代謝を高め、日光浴によつて紫外線を受け、ヴイタミンDの補給をおこたらぬようにしますと大概の冬を無事息災に、健康で過すことが出來ます。

思ひ過ごし 婦人の「喫煙」
◇……瘦せてもそれは不自然

婦人のからだの抵抗力は男性のそれに較べると比較的おとるものである。煙草の生體に對する作用は、煙草に含まれてゐるニコチンの中毒作用である。人體に用ひたニコチンの試驗成績をみると一瓩で口や咽喉に不快感が來る。二瓩を用ひると頭痛、眩暈、痲痺を起し三瓩では衰弱下痢がきて危險狀態に陷入るさうである。

煙草の煙の中にニコチン以外一酸化炭素、二酸化炭素、アンモニヤ、フオルムアルデヒード、ピリヂン、コリヂン等が含まれてゐてこれら有毒作用も見逃すことが出來ない。喫煙に依つて起る中毒の自覺症狀は頭痛、口腔咽喉の炎症々狀、胃カタル、手足のふるへ、心悸亢進、不眠、視力、聽力の減退等である。美しい婦人でも喫煙の爲齒の間がやにで黑くなつてゐるのを見ると氣の毒である。

明眸皓齒は禁煙婦人の有するところのものであり煙草をのめば瘦せると簡單に考へてゐる人があるが、これは喫煙のために胃腸その他の器管を損じて消化不良、榮養障害を來して第二次的に瘦せて來るのであるから生理的に決して自然なものと云ひ得ないのである。さうした結果は、一時的には現れなくても必然に身體の他の部へも徐々に影響し、何等かの機能障害を來すものとみねばならぬ。

スキー ②

練習の仕方 スキー練習を初める人は、一分でも早く斜面から滑りたい氣持から、平地滑走は面白くなく、つまらないといふが、之はスキーを足に馴らし、體のバランスをとる事を覺える爲、是非充分に練習する必要があります。之を怠ると、後來の滑走上に醜い姿勢を長く殘す事となります。

スキー用語 【平踏】スキーを雪面に平らに踏み置くこと。【角付】スキーの內又は外角を雪の中に押込むこと。【山足スキー】斜面で上方（山側）に在るスキー。【谷足スキー】同下方（谷側）に在るスキー。【內足スキー】廻轉をする時廻轉の內側にあるスキー【外足スキー】同外側にあるスキー。

方向轉換（その一）平地でやるのと斜面でやるのと二種ある。平地の場合を說明する。先づ直立した儘左脚に體重をかけ右脚を一歩後方に辷らせ下げる。次に引いた脚を延した儘勢よく前方に蹴出すそしてスキーの後端が斜面と直角をなす刹那之を右外方に倒し、右踵を左踵の方に引付ける。此時兩スキーは相平行し各尖端は全く反對の方向を指す。次に體重を右脚に移し、左足スキーを擧げて其尖端を右足と同方向に揃へる。之で右方百八十度の方向變更が終る左方に方向を變へるには此反對をやればよい。杖は身體を支へる丈に用ひ決して之に寄懸つてはいけない。

登行—斜面が廣くて緩傾斜なら、平地行進の通りで眞直或は斜めに登る。スキーが少し後辷りする樣になつたら、スキーの後端を雪につけた儘前端を輕くあげ、强く雪上に踏付けて登る。所謂たゝきつけ登りである。此場合上體をそらして斜面に直角に近くする事を忘れてはいけない。一層後辷のひどい時は一方のスキーを後方に辷つて斜面の高線と平行に置き內方に角付して全體重を其足に置けば止まる。

角付登行—一歩毎にスキーを輕く上げ先を少し開き內稜を角付し乍ら登る。杖で體を押上げる樣にすることを忘れぬがよい。

電光形登行—は後辷しない程度の斜登行と方向變更との連續である。キツク・ターンで方向を變へ急がずに登るがよい。

倒れた時—轉ぶ事を恐れるな、然し出來る丈轉ばぬ樣にせよ。止むを得ない時は身體や手足から力を拔いてグニヤリと山側にねるがよい倒れて頭が谷側（斜面の下方）に行つたなら、出來る丈け體を延ばし仰向けになつて脚を擧げるか、腹ばひになつて膝を曲げるかして、スキーを空に浮かし其儘廻轉をとき、雪面に掌又は肱をつけて體を廻し、スキーを谷側に沿つて橫臥し、兩スキーを並行に置く。更に膝を胸に近づけ、腕で體を押上げるのである。此時杖を使ふなら杖を雪上に橫置し其中央に手をついて起き上る。

平地滑走—先づ體重を右足にかけ、左足スキーの滑面を雪上から離さず、爪先で輕く前方に押出すと同時に次第に膝を深く曲げ、次第に上體を前方に傾け體重を次第に左足に移す。此時左杖で左足外後方雪面を押せば滑走が初まる、その滑走が止りさうになつた頃、右杖を右足外前方に振出し雪上に突き之に上體を近づけ右足を次第に前方に辷り出し、右杖を其儘後方に力强く押辷る。以下之を左右交互リズミカルに繰返せば面白く平地滑走が出來ます。

直滑降—スキー滑走中最も單純で最も魅力あるものは直滑降です。直滑降はあらゆるスキー術の基礎となるものですから充分に之をマスターする必要があります。アールベルグスキー術で謂ふメデイアム・ホツケの姿勢で滑る事をお奬め致します。先づ兩足を揃へ、體重を兩足に平均にかけ、額と膝と靴先とが同一直線上に在る樣に身をかがめ、上體は斜面と直角となる樣に前傾させる。杖は拳が兩膝の外方に來、杖身が水平になる樣に保ち杖の後端は稍々外方に向ふ。腰と脚とでバランスをとり、斜面の凸凹につれて深く淺く身をかがめる。

滑出—先づスキーを穿いた儘、丘頂に立つ、兩足を揃へ双杖で後方斜面をついて丘端迄出、スキーが斜面に入る際前記滑降姿勢に移る。斜面の途中から滑出す時は後に說く全制動の形から滑出すがよい。滑出す迄は兩杖を前方雪面に突いて身を支へる

斜滑降—斜面が急で自分の杖ではこなし切れないと感じた時は斜滑降するがよい。又山にゆく人は是非之をマスターして置く事が必要です。先づ山足を一步前に出し、少しく谷足に體重をかけ、兩スキーを山側に角付して滑る方法です。角付を强くすると山側に向ひ弱くすると谷側に向ふ。體の前傾を忘れてはいけません。（つづく）

本紙特約連載漫畫 ガラムシヤおピー

倉金 良行

ドロボウニタスケラレタオンガエシニ
アノタヌキヲヤツツケヨウ ハテドウシタライイダロウ
ソウダ！サツキウドンガタベタイトイツタラ
ウドンニタヌキガバケテキタカラ
アアアツカレタコンナトキウマカカゴガトウレバイイガナア
ドドロン
デデタア
オマチドサマ

けふの番組
【M・T・C・Y 新京放送局】廿八日（日曜日）

◇朝◇

六、五五ニユース（東京）

七、〇〇ラヂオ體操・入港船のお知らせ（大連）

八、〇〇氣象通報

八、〇五朝の音樂（大連）

九、三〇子供の時間（東京） うたのおけいこ、子供のテキスト十一月號特選童謠
(二) 一、僕の兄さん 黑澤貞子 田代 順作詞 堀内敬三作曲
二、やさしい小父さん 須賀 正治作詞 細谷 一郎作曲

一〇、〇〇日曜勤行（京都）＝眞宗興正寺派本山興正寺より中繼＝ 報恩講結日法要 導師管長 華園眞淳 男爵 外一山僧衆出仕

一〇、四〇講演（京都） 歐米航空界の近況 放送者未定

一一、一〇經濟市況（東京）

一一、二〇講演 皇軍慰問隨行雜感 協和會中央本部 松川 平八

◇晝◇

一一、五九時報、東京）

〇、三〇ニユース（東京・新京）

一、〇〇佛教音樂（東京） 親鸞上人御正忌 佛教音樂敎會合唱團

一、二〇俚謠（仙台・秋田・山形） 一、敎の友・外 晚秋の勞作歌 八木 壽生 外

一、三五琵琶（福井） 伊賀の曙 高野 旭嵐

二、〇〇落語二題（東京）景清 桂 文樂 （京都）未定

二、四〇詩吟（東京） 一、題富士山圖・外 續谷 耕家

四、〇〇ニユース（東京）

◇夜◇

六、ニユース・氣象通報（新京）

六、〇〇子供の時間（東京） なぜなぜ問答 多なぜなぜクラブ

六、三〇趣味講話（映画演） レコード講談 小田 昇作

七、〇〇ニユース（東京） ニユース・告知事項・番組豫告（新京）

七、三〇日曜特輯ニユース演藝（東京）

七、五五歌謠曲（東京） 伴奏 コロムビアオーケストラ 合唱 コロムビア合唱團
(一)……晉 丸 (イ)君は戰線 久保田宵二作詞 竹岡 信幸作曲 奥山貞吉編曲 外二曲
(二)……伊藤 久男（合唱付） (イ)戰友の唄 久保田宵二作詞 古關 裕而作曲 奥山 貞吉編曲 外二曲
(三)……晉 丸 露營の夢（合唱付） 藪内喜一郎作詞 古關 裕而作曲 奥山 貞吉編曲

八、一五日曜講談（東京） 明治外交の動き（第三回） 日露戰爭（下） 伊藤 痴遊

八、五〇舞台劇（東京） 島 月白浪 招魂社鳥居前の場 河竹默阿彌・作 大谷友右衛門 市川 男女藏 尾上多賀之丞 外大ぜい

九、二九時報・ニユース・ニユース解說（東京） ニユース・氣象通報・告知事項・番組豫告（新京）

一〇、二〇ニユース再放送

アナウンサー上森、野村、宮岡

拾得物

▲十一月十二日新京附屬地豆タク内（茶褐色蟇口金四圓在中國幣）新京警察署保管▲十三日羽衣町一ノ一二地先（金製鋼一束）同▲同日吉野町二ノ二八地先（男子用ズケート靴二）▲十八日興安大路中銀クラブ裏（風呂敷包半襟三本鹿子腰帶一本在中）同▲二十四日中央郵便局（毛糸編財布現金十二圓五十錢在中）同▲同日帝都キネマ地先（黄色ハンドバツク化粧品其地在中）同▲同日長春座前（革製蟇口現金四圓及び指輪在中）

學藝

滿洲映畵 女優讀本（一）

滿洲映畵協會　近藤伊與吉

序

この稿は今回滿洲映畵協會において臨時映畵劇製作のために募集した滿人映畵俳優、滿人映畵女優諸君を訓育する目的で拵へた私のテキストであります

臨時映畵劇製作といふ意味は滿洲映畵協會では創立第一年度である本年、第二年度である明年は俳優を必要とする劇映畵の製作は行はず、敷地五萬坪、建設總工費三百五十萬圓を要する東洋一の大スタヂオが完成する曉を待つてはじめて本格的な滿洲獨自の映畵劇の製作を開始する豫定で居りましたところ四圍の情勢が急速に變化しましたので、暫定的に對抗策を講じ、こゝにバラック建ての假スタヂオで便法的に製作しなければならぬことになつた映畵劇のことをいふのであります

しかしながら元より今回詮衡に詮衡を重ねて採用したところの俳優諸氏、女優諸嬢は便法的に募集した俳優訓練員とはいひながら臨時製作の合間合間に訓練を續けてやがて大スタヂオ完成の際の中堅幹部俳優としての榮譽を擔ふ研究生のことでありますからその責任は相當重大なのであります

同時にまた訓練期間中に實習的に撮影したフイルムが即座に巷の映畵劇場において協會作品として評價されねばならぬ立場に立つてをりますのでやがては創立されるであらうところの設備完備せる協會附屬映畵藝術學校技藝科の生徒に比して洵に速成でしかも嚴重な訓練を經なければならないのであります

私のこのテキストは、さうした意味合ひから作成されたものなのでありますが、是を敢て公開する理由は

一、今回は僅々三日間に過ぎない募集期間であつたに拘らず、優に一千名を超えるの應募男女があつたこと、然かもそれ等人々がそろひもそろつて映畵に關する常識を缺いてゐたこと

二、今回の募集は滿人（漢人を含む）に限定して募集したのでしたが、日本人、半島人、蒙古人の五族は元より白系露人までもに志望者が多く協和會に宛てゝ種々問合せがあつたこと

三、第一回の募集には流れたが第二回目のチャンスを覗つてゐる人々、その逆で第一回は前座の雜魚の踊り、第二回こそは乃公の如き眞打ちの出る幕と白眼視してゐた人々等が相當多數に上つてゐたであらうことを感知したこと

以上のやうな理由で今後この國における新しい職業の内容を紹介することは決して徒爾ではないと思ひましたし、また一般讀者諸氏にとつても拙筆不才の文章ながら映畵を鑑賞される場合の何らかの御參考にもなると思へたので一つの讀物風に書直して見たやうな次第であります

俳優世に誇る！

諸君は全滿から選ばれた最も名譽ある映畵藝術家なのである、諸君の途は洵に洋々として輝き、しかも榮光に滿ち滿ちてゐるのである、諸君はこれから映畵を通じて滿洲の文化を創設して行く偉大なる使命を背負つて立つた人々なのである

藝術家が如何に偉大なものであるか、特に全身の機能を使つて演ずる藝術家（それは凡ゆる藝術のうちで舞臺俳優と映畵俳優にだけ賦與された特權なのであるが……）が如何に偉大なものであるかといふことについて私は次のやうな話を知つてゐる

曾つてフランスにサラ・ベルナールといふ女優があつた、この女優は十九世紀から二十世紀の初頭にかけて世界一の最も大きな人氣を集めた女優であるといふ名聲を恣にした人であつたが、惜しいことには十四年前に八十三の高齡で死んでしまつた

八十三にもなつて死んでしまつた人を何故私は惜しいことをしたといふかといふのにこの女優は死ぬまで十七歳のオルレアンの處女「ジャンヌ・ダルク」に扮したり二十歳あまりの「椿姫」に扮したりして脚光を浴びた舞臺の上では聊かも容色が衰へなかつたといふことであるから、私は惜しい人だといつたのであるが

しかもあの有名なアレキサンダー・デューマの「椿姫」こそはこの女優の若かりし時代の名聲と藝に憧れてデューマがベルナールに當嵌めて書下したものださうで、ベルナールは一生涯この「椿姫」を演じ續けて死んだのであつた

ベルナールの藝の美しさのうちで最も名高かつたものはそのフランス語でしやべる台詞であつたさうで、それは何と形容してよいか、例へて言へば宛然口の中で玉を轉がすやうな音がしたといふことがあるから餘程美しかつたものに相違ない

この評判を傳へ聞いた各國の人々は、死ぬまでには一度は花のパリの都でベルナールのしやべるフランス語を自分のこの耳で聽き分けて見たいといふ慾望を起して世界中到る處の國々で急にフランス語の稽古を志す者が激増して、ひとかどの紳士振つた人々や通人、粹人といつた人々が皆フランス語を話すやうになつたといふのである、その所爲か現今になつてもフランス語は外交上の言葉であり、藝術上の專門語であり、社交や旅行に便利な言葉とされてゐる

言ひ換へるとフランスにサラ・ベルナールが生れたばかりにフランス語が世界の通用語になつたのである（カットは滿映女優上から孫秀星、邱影俠）

バクゲキ　新酒中日記

田中貢太郎氏の一文

屆けられた十二月の雜誌「文藝春秋」「中央公論」「改造」をパラ〳〵めくつて、眼に觸れるまゝ讀んで行つたが、その中で一番親しく讀め印象に殘つたのは田中貢太郎氏の「霜葉酒中日記」（文藝春秋）であつた。

これはもとより一文人の私的な生活の記録である。だが今日の時勢のなかで、このやうな文章に接することが稀らしいだけに、私の印象が深かつたのかも知れぬ。

だが、時勢に對して多くの評論家や文壇人が妙にいぢけたり、或ひは變に肩を怒らしたりしてゐるとき、この翁のやうな濶達自在の心境も大いに可としていいではあるまいか。

この老人ももとよりラヂオで毎日事變ニユースをきゝ天下を憂うてゐるのである。而して宿醉の苦しさをめめんと訴へるところ、大いに我が意を得たりの感を持つものも多からう。敢へて同好の士にすゝめる。（川内　堯）

新年文藝懸賞募集

ペンは劍よりも強しと言はれ來つたことをわれらは想起する、殷々たる砲火の中に於てこそ文化の大旆は輝しく押進められるべきであらう、昭和十三年の新旦を迎へるに當り本社では恒例の新年文藝を左の通りひろく募集するが、清新、意力溢れる讀者諸君のペンが旺んなる民族の歌聲を刻み將又滿洲文藝界の逞しき躍進譜を示さんことは啻に本紙の榮譽たるに止まらぬと思ふ、意義深き王道文化確立のためこの企畫に諸君の協力を希つて止まない。

募集規定

（A）種目（賞金）

1、創作（小說、戯曲）

四百字詰原稿用紙二十五枚以內

一等（一篇）…賞金二十圓
二等（二篇）…〃各十圓
選外佳作……本紙三ケ月購讀券

2、詩

四百字詰原稿用紙四十行以內

一等（一篇）…賞金十圓
二等（〃）…同五圓
三等（〃）…同三圓
佳作……本紙一ケ月購讀券

3、短歌

用紙は官製ハガキ、一人三首以內

一等（一名）…賞金五圓
二等（二名）…同各三圓
三等（三名）…同一圓
佳作……本紙一ケ月購讀券

4、俳句

用紙は官製ハガキ、一人三句以內

天（一名）……賞金五圓
地（二名）……同各三圓
人（三名）……同〃一圓
佳作……本紙一ケ月購讀券

5、川柳

用紙は官製ハガキ、一人三句以內

天（一名）……賞金五圓
地（二名）……同各三圓
人（三名）…同〃一圓
佳作……本紙一ケ月購讀券

審査の嚴正を期するために、特に應募小說は原稿には氏名を誌さず、別紙一枚に題氏名（ペンネームを用ふる時は本名も併記す）を明記すること

（B）選者

創作……本社編輯局同人
詩……加藤郁哉氏
短歌……甲斐水棹氏
俳句……三木朱城氏
川柳……青龍刀氏

（郵稅不足その他規定に反するものは一切採らず）

（C）締切期日

本年十二月十五日（十五日の消印あるものは受付く）

（D）發表

本紙明年一月一日號紙上、賞金は發表後一ケ月以內に送付す

（E）宛名

原稿は全て「新京永樂町四丁目新京日日新聞社編輯局」宛、選者へ直接送付は一切無効、封筒表皮及び葉書裏に必ず（新年懸賞應募原稿）と朱書のこと

書架

本欄紹介を望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

△創造（十一月號）第三支那事變號と銘打つてゐる、大山功次郎、鹿子木員信、杉森孝次郎、水野梅曉、木村増太郎、鶴見祐輔等々の論客を集めた派手な編輯振りである（東京市神田區淡路町二ノ七、創造社三十錢）

△正金週報（十一月十九日）伯國外債の現狀、世界の小麥生産高、英國の繁榮に關する大藏大臣の演說等の記事を收む（橫濱正金銀行調査課）

△經濟統計月報（十一月號）十月の財界情勢その他諸統計を收録（大連市敷島町八二、大連商工會議所、三十錢）

戰時體制下に活躍する保險界の動向

國策會社として生れた
滿洲生命保險株式會社
既に記錄的數字を擧績　特權的保險に前途洋々

康德三年十月二十二日に創立せられた滿洲生命は、同軍勅令第百五十七號滿洲生命保險株式會社法に依つて、滿洲國政府が同國に於ける生命保險の普及を圖り其の事業の經營に當らしむる爲めに設立せしめたものであつて、所謂國策會社として滿洲國特殊會社の一に加はつた譯である、資本金三百萬圓、その半額百五十萬圓は滿洲國政府の出資に係り、殘り半額を日本內地の生命保險會社團三十社に依つて引受けられたのは、同社の前記使命に鑑み、滿洲國と日本生保團との圓滿なる協定に因るもので、滿洲建國の精神に則り經濟統制の國是を生命保險業に具現したるものであることは今更說明を俟つ迄もないが、同時に日本生保團が此の國策的見地に共鳴援助を吝まなかつたことは、後に記述する同社の特權と共に、同社の絕對的信用を確保したものである

絕對信用の特殊的地位

日本の保險業が明治初年以來、純然たる民間の事業として幾多荊刺の道を突破し、五十餘年の歲月を閱して今日の大を成したのに引較べて、滿洲生命のスタートは誠に多幸である、先づ第一に斯業の經營は會社其のものの信用を前提とする點に於て、業者は自會社の信用を賣るに如何に多くの努力を拂つたことであらう、世界第三位の保險國を誇る現在の日本に於ても、尙ほ生保各社の營業用印刷物や凡有ゆる宣傳に就て見よ、何れも自會社の信用弘通に專念せざるものなきは、その過去に於ける重疊たる波瀾の跡を偲ばしむるに充分ではないか、之に反して滿洲生命は、生れながらにして國家保護の恩寵に浴し、其の絕對的信用に些の疑念を懷くものもなく、洋々たる前途に向つて、今や開業半歲餘の極めて順調なる發展の步を進めて居る

滿洲生命の特權

國策遂行を使命とする滿洲國特殊會社として滿洲生命の獨占する特權は

一、滿洲國人の生命保險契約は、五百圓未滿の小口契約を目的とする郵政生命保險を除き、全部滿洲生命の獨占とせられ保險金額の大小を問はず日本及其他外國會社の侵入を許さぬことゝなつて居る

二、日本人契約は二千圓未滿の契約に付て獨占す

滿洲生命の營業範圍は保險金額に於て現在五百圓以上五萬圓迄となつて居り、滿洲國に居住するものは其國籍の如何を問はず契約し得るのであつて、小口保險に限られたる郵政保險の如き特殊な存在とその趣を異にし、普通生命保險を業とする以上當然斯くあるべき筈であるが、同社の設立に當つて當局の定めたる根本方針は、同社をして滿洲國に於ける生命保險の獨占を原則的に認め、日本その他の外國人に就て保險金額二千圓以上の場合に限り日本その他の外國會社に於て契約し得ることゝしたのである、則ち滿洲生命は被保險者一人に付き現在最高五萬圓迄の契約を取扱つて居るが、その內二千圓未滿の部分は日本及外國會社に對しその取扱を禁じたもので全く滿洲生命の獨占に屬するのである

誤解一掃に努む

日本人その他の外國人契約に關して保險金額二千圓未滿のものは滿洲生命の獨占に屬するといふことは、同社の營業範圍に付て可成り多くの誤解を世間に與へ、一時、滿洲生命は二千圓未滿の契約を營業範圍とする會社であつて、日本の會社が二千圓以上を取扱ふのだといふ風に流布されたことは、同社の迷惑此の上もないことである、同社は之れが誤解一掃に努め、最近漸く是正されて來たといふがまだ〳〵充分徹底したと云へぬらしいまさか日本內地の會社幹部にその樣な間違つた考へのある筈はありませぬが、滿洲に在る一部の社員連の爲めにする惡宣傳を信じた人の多かつた、とは事實でありました、ナニ氣にする程のことでもありますまい　と同社幹部では云つて居る

契約者本位の經營方針

事業其のものが一般の營利を目的とするものと異なつて普通民營の會社に於てさへ其の公共的性質を高唱し、加入者の共有的存在だとか會社は契約者團體の世話役に過ぎぬとかと說明せらるゝ生命保險業に於て、況して滿洲國特殊會社として國策的使命を以て生れた滿洲生命が、非營利的の經營に邁進しつゝあることは云ふ迄もない、同社幹部は曰く

無論契約者本位の合理的經營を以て、生命保險業本來の目的を理想的に實現せんとするものです、殊に滿洲國人の保險思想開發は吾社の至大なる任務であつて、滿洲國文化の進展に一役を受持つ以上、この貴き使命を果す爲めには文字通り、相互扶助、共存共榮の理想を實現し以て滿洲國民及滿洲國居住者の福祉增進に貢獻せねばなりませぬ、眞に「備へあれば憂ひなし」の標語を實現せしむるがためには、加入者に對する最大級の奉仕が不可缺の條件でありまして、之れを以て私共は從業員に對する强く正しき指導精神とし一意奉公の念に燃えて居ります、云々

と恐ろしくハリ切つて居る

最近の營業成績

創立一周年を迎へたとは云ふものの、本年二月漸く營業開始に至つた同社は、社員の養成や地方支部の設置等諸機關の準備工作が稍々整つたのは五月からで、愈々本格的の營業に入らんとする下半期の初頭に、北支事變の突發に遭ひ、社員招聘の豫定に多少の困難を伴つたのは止むを得なかたが、それでも十月末の保有契約高は既に三千七百餘件六百三十七萬餘圓に達し、新會社の初年度營業成績としては業界未曾有の好成績と云はれて、同社內外の社員は正に驚異的年內一千萬圓達成を目標として、努力を續けて居る、契約の內容は先づ最も同社に對して理解を有つ官公署や特殊會社方面に多く、逐次一般實業界方面に向ひつゝありといふ此の幸先よき營業成績に惠まれた同社は依然募集網の擴張に努め、軈て來るべき康德五年營業第二年度の大飛躍を目指して、更に一段と野外機關の整備に怠りなき狀態である

支那事變と特筆すべき事項

支那事變の戰線擴大に伴ひ滿洲生命が逸早く發表したる處は

一、支那事變の爲め軍人又は軍屬として出動したる保險契約者に對しては其の保險料拂込期日康德四年十二月末日迄の分は普通保險約款に依る猶豫期間を更に六箇月伸長す、又同事變に關し公用のため事變地に赴きたる保險契約者にして特に申出ありたるときは前項に準じて取扱ふ

二、戰時危險に對して特別保險料の徵收又は保險金削減等の取扱を爲さず絕對無條件に其責任を負ふ

三、從來被保險者が日本國又は滿洲國の現役軍人並に警察官なるときは醫師の診査を必要とせざりしが、更に今回の事變に應召せられたる人に付ても同樣醫師の診査を爲さずして契約するといふのであつて、同社の特殊な地位と其使命に鑑み、相當徹底的な奉仕的取扱を定めたのみならず、戰局の推移に應じては右の特別取扱期間の延長等一層の便宜を圖る用意ありといふ

保險種類と特色

目下同社の營業しつゝある保險種類は、利益配當附養老保險であるが、その他既に認可を受けたものに定期保險があり、更に斬新な種類に付ても研究が進んでゐると聞く

同社の利益配當附養老保險は、保險種類としては世間普通の養老保險であるが、所謂高率配當を標榜したもので、其普通約款は新しく出來たものだけに先進會社の粹を蒐め幾多の特色を盛られて居る、就中

保險料前納の便宜

保險契約の効力の延長

等は極めて進步的で、其の奉仕的規定は、拂濟證券、低利貸金の取扱に迄徹底し、更に戰爭、變亂その他職業、居住等に伴ふ特別の危險に對する無條件負擔に至つて生命保險の理想的境地に達して居ると謂はねばならぬ、其の上前段支那事變に處する大奉仕に付て述べたる如く、現役軍人や現職の警察官に對し醫的診査を省略する一事は、斯界に類例なきもので特殊會社にして始めて爲し得る滿洲生命獨特の增場である

役員と支部駐在

同社主腦部は前滿洲國實業部次長高橋康順氏が同社の理事長として經營に當り、外に、常務理事大原萬壽雄氏、理事玉木爲三郎氏、同李明遠氏、監事三浦義道氏、同方煌恩氏等の顏觸れは、同社設立の由來とその使命に徹して孰れも適任揃ひであり、現在の支部と主任駐在地は左の通りである

新京第一、同第二、奉天、哈爾濱、安東、大連、撫順、鞍山、牡丹江、延吉、吉林、錦縣、四平街（寫眞は高橋理事長）

鮮滿一如に進む
朝鮮火災の發展
先進會社を凌ぐ好績

朝鮮火災海上保險會社は未だ第十五期の事業年度を經たる會社であるが、合理的經營と相俟つて頗る進境目覺しく、本邦損害保險界の新銳會社である、同社は朝鮮總督政治に合流して、滿鮮に於ける資金の流出を慮り滿鮮經濟開發の一大使命を帶びて、朝鮮銀行朝鮮拓殖銀行等が主體となり有力者を網羅して創立された會社である、創立前後、當時の收入保險料は僅に六十萬餘にして、その資金狀態は責任準備金三十萬餘であつたが、其の後著しく飛躍好轉を見せ今日に於ける同社の成績は收入保險料に於て百二十三萬三千四百八十五圓、契約高六億四千萬圓餘、責任準備金並びに諸積立金七十萬餘圓の激增を示してゐる、即ち營業經營に於て健實を標傍し、着々今日の地位を築き上げたのであるが、その刷新的會社の發展は事業經營の妙を得たるものであると同時に、同社の主張する年來の堅實方針を踏襲して着實穩健の下に、危險の調節に多大の苦心を拂ひ、新規地盤の開拓に邁進したる結果に外ならぬものである、殊に滿洲に於ける同社は從來多大なる犧牲を拂つて、その地盤を造り上げ、令や治安の安定全く整備したる時に到つて、同社の活躍は非常に期待されて將來の發展に活躍されてゐる同社の新京支店は本年六月設置正式活動に入つてゐるが滿洲への進出は早くその地盤は堅固たるものである、同社參事新京支店長今井健五郎氏の活躍を要望されてゐる

毎年配當の特色に
板谷生命猛進
頗る樂觀的伸展

板谷生命は我が實業界に財閥を以つて知らるゝ板谷宮吉氏の經營になるもので、前身橫濱生命の不振の後を繼いで生命保險の正論に立脚し、保險報國の高所から同社を引受け契約者への福利增進を目的として社長に就任、而かも短日月の間に驚異的發展を遂げ、今日に於てはその經營に於て躍進の一途を行くばかりでなく、既に本邦生保界の躍進會社としてその業蹟の進展は業界注目の的となつてゐる、其の實際的數字を擧げて見ると同社は昭和十一年度の決算に創立以來の好成績を治めて十割强の新契約を獲得し悠々二千二百萬圓を計上した純增加一千三百三十萬圓、然も新契約高の激增にも不拘新契約費に三割强を減じ、更らに失效解約の漸減と死差益約十二萬を計上、玆に板谷生命の躍進振りを示したのである、即ち板谷生命の特長とする毎年配當附保險が投資を兼ねた保險として一般契約者の人氣を受け、低金利時代に於ける新種保險として觀迎されて居ることもその理由として數えらるべき事實である、即ち毎年配當附保險とは保險契約の翌年より利益配當される組織のもので生命保險で我國生命保險種類中の特殊的な存在である、當社の滿洲支部は本年一月、同社が業務擴張の時運に立至り新設したもので、他社に比較すれば極めて立遲れの感はあるが、新契約に於て好成績を擧げ月次十五萬平均の數字を示してゐる、先進保險會社に較べると稍々小額な數字ではあるが、種々なる條件と新進會社としての同社としては驚くべき奮鬪である、即ち板谷生命の躍進の氣運に乘るものである

躍進の一途を辿る
日本海上保險
積極的活動に期待

滿洲に於ける保險事業の發展は既に凡ゆる機能を動員して活動を開始した矢先であるから、その合理的躍進は明日の問題として期待されてゐる、この業界の空氣の中に滿洲國へ進出してゐる日本の同業會社も尠くない、殊に現下の時局に直面して損害保險會社が如何なる經營方面のもとに活動してゐるかはひとり業界のみならず一般契約者の注目にかけられる問題である、現在國都に支店を有し堂々たる營業成債を擧げてゐる日本海上保險會社の營業概況を檢討して見ると同社は我國損害保險界に於ける古參會社でその創立は明治卄九年で既に第四十五期の營業報告を行ひ考課狀の內容に發溂たる數字を盛つてゐる、資本金壹千萬圓、前期の資金總額高壹千九百八十六萬八百十四圓にして、今期の業績は特に好調を示してゐる尙ほ利益金は九千八萬四千五百十二圓を計上してゐる勿論この尨大なる利益數字を示す結果は同社の經營に、傳統的堅實なる營業方針の全貌を物語るもので、更らに基礎の鞏固と保險金支拂等の迅速が反映して絕大なる信用を得ると見られる所以である、殊に火災保險に於ては危險の分布に關して周密なる注意をもつて臨み、例令如何なる火災事に於ても契約者の絕對的依賴に定評を持つところは、さすがに同社の誇るべき營業振りの全般を窺知することが出來る

滿洲に於ける進出は最も古く大正八年以來より積極的に乘出し大連を中心として全滿各都市に代理店を設置、着々業績を擧げて來たが、滿洲事變を契機に更に躍進を目指して積極政策に活動を開始した、即ち昭和七年他社に率先して新京に駐在所を設け、奉天、哈爾濱、牡丹江に擴張、新興滿洲國に於ける保險開始に努力せし結果その躍進的發展振りは驚異的業況をもつて、滿洲國に於ける損害保險の確固たる地盤を築き上げたのである

現在におけるる同社契約分布を見ると數字的根據はさておき日本海上の證券は至るところに據としてゐることゝに同社の經營方針たる諸條件が理解出來る譯ではなからふか尙同社は業務進展に伴ひ本年六月新京に支店を置き、日本橋通三〇番地（元金融組合跡）に支店事務所を設けて、既に活躍を開始してゐるから今後益々發展を期待されてゐる（寫眞は本社）

堅實主義で進む
千代田生命
契約高は十八億を突破す

相互組織として驚異的躍進の步調を辿り、先輩會社の成績を凌駕して遙かに悠々迫らず五大生命の右翼を行く千代田生命は日本に於ける生命保險界の强力會社である

先般門野前社長老驅八十餘歲の吉例をトして引退後前三井銀行會長今井清三郎氏が就任した、同社は今井社長下に全く陣容一新、業界注視の中に勇躍して來るべき生命保險界の制覇を目指してゐるのである、玆に前期末現在の成績によつて千代田生命の概況を見るに同社は即ち卅三年の創業年度で而も堅實第一主義をモットーに終始一貫、その期末現在高は十七億餘圓で、本年度の六月締切現在契約高を見ると十八億を突破してゐるから驚く可き新契約率の動向を示してゐる、從つて來る第三十四期の決算に於ては二十億を遙かに突破して堂々たる千代田生命の躍進が約束される

更に資産狀況を見るに低金利時代に於て頗る好轉を示し、昭和十一年度利差益六百四十二萬四千圓で前年度より四十九萬二千圓多く、附差益五百六十三萬八千圓、これは非常に事業費を節約したる關係である、其結果前年より百九十七萬圓の增加、死差益は百五十七萬圓これも生命保險會社の保險數理の基調とする實際死亡率の低下に窺はれる好成績の現れと云つてよい、其他專門的の事は略すが兎に角同社は財產評價益といふものを計上して居ない、そして決算上に剩餘金を一千六百六十一萬二千圓とし、別途準備金に六十萬圓を積立て、社員配當金（即ち加入者）準備金には千五百四十萬二千五百餘圓即ち九割三分を繰入れたのである

×　×

死差益の增加と、費差益の增加は保險會社の期して望むところであるが、合理化經營を目標に餘程の資金運轉の巧妙を極めざる以外は出來ない、蓋し千代田生命の如く最も經營の合理的進步を得て、年々增加する資金運用の利廻並びに剩餘金の繰入れ等堅實主義の營業方針に俟つべき事績であらう

相互組織を特長に
第一生命飛躍
注目される事業費の抵下

創立第三十五年の決算を行つた第一生命の業績は期末現在即ち本年八月末を以つて悠々二十二億五千三百萬圓の尨大なる契約高を示し業界注目の中心となつて尙駸々として第一イズムのスローガンの下に躍進を續けてゐる、本期決算の業績を大觀して見ると、新契約の純增加は三億六千萬圓といふ巨額な數字で現在契約廿二億五千三百萬圓、これに對し責任準備金は二億八千三百七十一萬圓を擧げ、前期の二億三千九百廿四萬三千圓に比すれば四千四百四十七萬圓の增加である、更らに剩余金は前期の一千七百五十萬圓に對し百卅萬余圓の增加で今期は千八百八十九萬八千圓を計上してゐる、これは考課狀に依つて明白である通り各種財產の平價切下げ及び償却を完全に行つてゐる、從つてその內容に於て最も理想的決算で要するに相互組織による第一生命の特長を遺憾なく發揮して契約者中心主義の經營方法に凱歌を擧げ得たのである、卽ち經營の良好と被保險者撰擇の優秀に因るものであることは論を俟たず、當社の營業方針の强化に盛られたる基礎鞏固たる反映に歸結するものであると信ずる、尙今期はその中間に於て年度期間に於ける財界並に政局を中心に些か動搖を免れざる爲め經濟界一般殊に金融各機關にその影響を受けたるも同社はその余波を蒙るところなく、殊に支那事變勃發により國民總動員の戰時體制下におかれ益々その職分を發揮して、社會救世濟民の目標をもつて保險界の爲め萬丈の氣焔を擧げてゐる、當社は先進會社にその開設は一步遲れたが今や堂々として發展、驚異に價する飛躍振りである、殊に燦然として考課狀に注目すべきものは當社の事業費の低下である、新契約に對する事業費を極力節約すること對千一割四分の小額さで、これは專ら營業政策の妙を得たるものと誇張出來よう即ち新契約獲得競爭の激化に伴ふ經費の增加、物價騰貴による諸掛り經費の節約を行ひ左の如き金額を示してゐるのも一般生保會社の業績に比して斯界隨一の低廉さである、こゝに優秀會社の一端が窺はれるので、經濟原則に從ふ最小の勞費を以つて最大の効果を擧げる鐵則を地で行くものであることを證明できる

當社新京支店は昭和八年三月設置されたもので、今こに初代小林支部長が陣頭に立ち第一生命の飛躍を續けてゐる

以上記事廣告（野口生）

治廢のメモ

日本收入印紙の使用は今月一杯

郵便切手は十二月一日から三ケ月間のみ有効

十二月一日の治外法權撤廢當日より滿洲國では日本と同樣郵政機關で收入印紙の賣捌を爲すこととなりその買受は一般に便利となるが、日本收入印紙は同日以降關東州外で使用出來ないこととなり一般使用者の所持する日本收入印紙は十二月一杯に限り滿鐵附屬地郵政局で引換に應ずることとなつた、又日本の郵便切手は十二月一日から三ケ月間は有效に使用出來るが、それ以後は日本以外の外國宛郵便の外使用出來ないこととなるからこれも明年三月中迄に滿鐵附屬地郵政局で滿洲國郵便切手と交換しなければならない 右につき郵政局では郵便切手も收入印紙も引換期間が短い上年末の繁忙期にもぶつつかるので早く引換へる樣注意を促してゐる

兵事事務は如何

治外法權撤廢並に附屬地行政權の移讓に伴ひ滿洲國內に於ける兵事事務はどうなるか

問 治外法權撤廢並に附屬地行政權の移讓に伴ひ領事館警察や附屬地警察署が滿洲國に引繼かれるが『本』兵事事務はどこで取扱ふことになるか

答 特別市及市にありては警察廳、首都附屬地の街にありては警察署、其他の地域にありては概ね縣旗警務科で取扱ふことになる 但し特別市も市及地方の警察署でも取次してくれることになつて居るから義務者にとつて決して不便はない

問 地方側の兵事事務の責任者は誰れか

答 全權大使、領事、大使館兵事員である

問 大使館兵事員とはどんな人を云ふのか

答 前述の取扱官署內に於ける最高の日本人官吏が大使館囑託の身分で大使館兵事員なる職名を附せられるのである、これを兵事處理官と通稱する

問 兵事處理官の擔任業務は何か

答 召集事務では內地の警察署長と町村長に該當する事務を擔當する 徵集事務では內地の町村長の樣な業務を擔當して從來の徵兵事務官の業務を補助する

問 領事官がこれに當るか

答 當分の內新京、牡丹江、奉天の三領事官のみがあたる

問 領事官は召集事務ではどうした責任があるか

答 戶籍の取扱と相俟ちて在鄉軍人の身上異動(轉籍、死亡、入夫、緣組所在不明等)の取扱をする 然し一般兵役義務者はこれ等の屆出は兵事處理官にすれば兵事處理官が受付て領事官に出してくれる

問 右の領事官とは矢張り新京、牡丹江、奉天の三領事のみか

答 然り

問 在鄉軍人の軍司令官宛在留屆又は在留地變更屆はどこへ出せばよいか

答 所轄の兵事處理官に出せばよい 玆に注意すべきは凡て屆、願書の住所には必ず特別市縣(旗)名を明瞭にせなければならぬ

問 兵事處理官の管轄區域はどうか

答 滿洲國の警察廳又は警察署縣又は旗の行政區劃と略一致して居るが田舍の方になると二、三縣を纏めて一人の處理官が管轄する場合もあり又興安各省や黑河省で地域によつて省公署でやることもある これは近く滿洲國公報に出るから見ておくがよい

問 新京、牡丹江、奉天領事館の兵事取扱管區はどうなるか

答 新京領事館は吉林省、濱江省、龍江省、興安東省、興安北省、興安南省の科爾沁右翼前旗同後旗札特旗の三旗、牡丹江領事館は、三江省、牡丹江省、奉天領事館は、奉天省、安東省、通化省、錦州省、熱河省、興安西省、興安南省(科爾沁右翼旗同後旗、札特旗を除く)

問 間島省はどうなるか

答 龍井の領事館でやる これは朝鮮軍十九師團の管轄になつて居るので細い事は第十九師團司令部に就て承知を願ひ度い

問 召集に關する事故例へば到着延屆とか犯罪(所在不明)の爲の不應召屆演習召集の到着期日の延期願に添付する證明書や診斷書は誰れに書いて貰へばよいか

答 證明書は日本憲兵や兵事處理官(其他の大使館囑託官吏を含む)に診斷書は日本又は滿洲國の醫師法によつて免許證を下付せられある醫師に書いて貰へばよい

問 在留地徵兵身體檢査願は宛名は誰でどこへ出せばよいか

答 宛名は在留地徵兵事務官として所轄の兵事處理官の處へ出せばよい

問 在外徵集延期願、在留申告書、徵兵檢査不參屆、徵兵身體檢査期日變更願はどうか

答 同じく在留地徵兵事務官宛として兵事處理官に出せばよい

問 右の證明書や診斷書は誰に書いて貰へばよいか

答 先に述べた召集に關する事故者の場合と同樣である

問 點呼不參者の願出參會期日の變更願、事故不參屆は宛名は誰でどこに出せばよいか

答 軍司令官宛として兵事處理官に出せばよい これに要する證明書、診斷書も凡て召集の場合と同樣の人に書いて貰へばよい

問 召集旅費の立替はどうなるか

答 兵事處理官の處で立替へて貰はることとなる豫定である

問 召集旅費及徵兵檢査旅費の證明は誰がするか

答 兵事處理官にして貰ふ事になる

之を要するに一般兵役義務者に直接接觸して兵役上の取扱をしてくれる人は滿洲國の警務機關內にある大使館囑託たる兵事處理官以下兵事係がしてくれることになる 從つて取扱官署が各地に增加せられたので前よりはずつと便利になるから兵役義務者は心配はない、特に新興滿洲國の警察官吏は日本の兵事事務處理に就ては日滿不可分の見地に基き最善の努力と便宜を拂はれるから安心して之が指導を受け又十分に協力する樣注意せられたい、尙不審な點は最寄の警察廳や警察署又は縣(旗)警務科に就て聞けばわかる

◇……治廢記念繪葉書出來

陸軍病院娛樂室 獻納式行はる

式後ニュース映畫を觀賞

滿洲中央銀行、電々會社、深會社その他都下各特殊會社銀行の寄附に依り本年六月二十三日起工した新京陸軍病院娛樂室は總坪數六百平方米、所要經費四萬九千圓で中には四百名を收容出來る近代式演藝場や、談話室、娛樂室、動物舍、賣店等を完備せる理想的なもので工事が進められ十月三十一日竣工したが二十七日午後一時半より同演藝場に於て廣瀨電々總裁、田中中銀總裁、柴崎新京總領事代理、米山部隊長、山本部隊長その他各會社銀行等の代表者多數列席のもとに娛樂室獻納式を擧行した、先づ型通り開會の辭に次ぎ修祓、降神、獻饌、齋主祝詞、建物修祓、獻納の辭目錄捧呈、修納の辭、經過報告、來賓祝詞、玉串奉奠、撤饌、昇神、閉會の辭等あり二時半終了、引續き同娛樂室に於て入院患者の慰安會を開催、大新京檢番、新京檢番、山下安惠孃、藤間勘喜久さんの日本舞踊、詩吟(劍舞)等あり終つて滿鐵ブラスバンドが勇壯な軍歌、圓舞曲を吹奏し日日無聊な生活をかこつてゐる白衣の勇士を心から勵まし慰めた後、關東軍司令部、映畫協會後援の事變ニュースを映寫するや支那事變第一線に活躍してゐる戰友の活躍振りを目の邊りにみた勇士等の顏面は不知不識の裡に緊張し、何か云ひ知れぬ

感動

が電流の如く流れた、かくして四時過ぎプログラムの全部を終了して散會した【寫眞は獻納式】

治廢を記念して 日滿交驩放送

盛澤山な十二月一日のプロ

新京放送局では十二月一日治外法權撤廢並に滿鐵附屬地行政權移讓實施に際し、日滿修交史上一大エポックを劃するこの歷史的一頁を更に意義づけるため、日滿兩總理の挨拶兩國國歌の交換放送を一日午後七時半より左の順序に依つて行ふことに決定した 先づ七時三十分滿洲國より君ケ代、張總理の挨拶、同日語譯を日本へ、日本からは滿洲國々歌、近衞首相の挨拶同滿語譯を滿洲へ放送し八時終了、八時から日本より治廢祝賀演藝ラヂオ聯曲樂士滿洲を滿洲へ、八時四十分からは滿洲音樂を日本へ、九時より日本から管絃樂(ベートーベン第九樂章)を放送九時半終了、尙第二放送でも仲繼同樣交換放送を行ふこととなつてゐる

滿鐵附屬地卅年史

体育施設の變遷

室町小學校の沿革その五

運動場の變遷

學校創立當時の運動場は僅かに八十二坪といふ小さいもので兒童一人當り三坪余りといつた實に貧弱な狀態であつた、然し同年十一月には現在の所へ移轉し、面積も一躍二千九百坪となり當時の人々はこの田舍にかうした大きいものを造つて何に使ふのかと驚いて居た位であつた、現在創立當時の人々が今の三千六百坪の運動場を見て昔の事を考へたら餘りにも變化の大なる事を痛感する事であらう、當時の運動場は坪數に於ては相當廣いが實際に於ては草だらけで、おまけに高低が多く又所々に沼地さへもあるといふ狀態で實際に使用の出來る面積は極めて狹いものであつた、その上地平線まで續く廣々とした畑と運動場をくぎる垣根もなく實に漠然たるもので、運動場全部を使用する事は殆んど無く運動會などの場合でさへお隣りの公學校の廣場を使用して居た程であつた 大正十三年、當時の青年職員が地方事務所の道路係にかけ合ひ中央通りの舗裝用材料を校庭に持ち込み、トラックまでも使つて今見ても立派だと思へる位のテニスコートを作り上げた、その翌年になるとドロヤナギ苗千二百五十本を校庭の周圍に植付けた爲め今までの名前だけの運動場も形を整へた、更に兒童各自の每日の除草作業と低地埋立の結果現在の樣な立派な姿に變つて來たのである、昭和に入つてから運動場の立體化が主張され高さ五米の小山を西側に造り、更に事變後長春が新京と變り土木工事が至る所で始められたる折工事の餘り土を貰つて東側にも又約七米半の小山を造る事が出來た、この小山は夏の戰爭ごつこに又冬のスキー場として兒童に喜ばれる遊び場所となつて居る

體操の變遷と設備

開校當時は前述の樣に運動場も狹く、その設備といつても何一つ無く現在の所に移轉して始めて、木環、球竿、亞鈴等を五十組揃へて專らスエーデン式の徒手體操をして居た 明治四十三年になると鐵棒、圓木等を設備し又フットボールを買ひ入れて兒童の課外運動を獎勵した、大正に入つてからは、歐洲大戰の影響を受けて兵式敎練を重視する樣になり木劍體操、劍道を男子に女子には長刀を取り入れた、その後大正八九年頃より次第に櫻井式の體操が盛となり懸垂及び跳躍が重視される樣になり、手行棒、助木、跳箱が設備された、その後間も無くして、オリンピックの影響を受けてか、陸上競技全盛時代となり、服裝も今までの袴着用から男女共にランニングシャツにパンツといつた輕裝に變る、體操の時間中も專ら競技指導のみといふ有樣であつた 大正十二年にはラヂオ體操が出來、それが世間に廣まるにつれて競技本位の體操は次第にすたれ、こゝに新しく矯正體操が唱へられる樣に成つた偶々昭和二年、全滿保健會議の折滿洲兒童の體格が內地兒童に比して劣れる點を指示された 昭和四年に室町校は全滿に率先して矯正體操の研究を發表し現在要目作成の機運を助長した、當時は體操の時間數も五時間とし組の編成も體格の强弱を標準とし又性別の取扱までも考慮して體操熱を高めてゐた、現在の助木、低鐵棒、ジャングルジヤン、横梯子もその當時に設けられたものである、又第二第三棟間にある水浴場(巾四米、長十一米)も當時校長の留守中職員が單獨に父兄兒童持込みの煉瓦、セメントで造り上げたものである

課外運動の變遷

創立當時の課外運動は別に特記する樣なものもないが、それでもピンポン、野球、クリケット、フットボール等が備へられて居た、明治四十三年には劍道及長刀を課外に課した 大正の初期には劍道防具五十組を作り非常に盛んであつた更に兵式敎練が盛になると共に兵隊ゴッコの樣な遊びも之に伴ひ放課後日曜日などは社宅街と商店街の二隊に別れて今の西公園邊りで猛烈な白兵戰を演じこれが昂じては更に肉彈戰にまで進み常に生傷の絕間もない有樣であつた、かうした遊びが盛んになるにつれ氣分も甚だ亂暴となり野球などは石に布を卷き素手でグローブも用ひないといふ有樣であつた、大正七八年になると兵隊ゴッコも下火となり野球は正式の道具を揃へ公主嶺と對抗試合さへ行つた、その當時は修學旅行に出るといつても必ず野球道具を持參といつた熱心さであつた 以上述べた野球熱と時を同うして、陸上競技が勃興して來た大正十三年頃にはその全盛を極め昭和の初期には女子で百米十四秒フラット男子で四百米五五秒五六秒の二選手を出しオール長春の第一選手といふ狀態まで進步した、この記錄は現在考へても實に驚くべきものである、併しこれも次第に衰へ球技が之に代り勢力を得る樣になり昭和になつてからはドッチボール、ハンドボール等も盛んとなり現在に及んで居る、以上の運動はその指導者の有無と時代の變遷と共に幾多の盛衰があつたがこの外にスケートにも相當古い歷史が有る 創立當時のスケート、即ち初實施したのは明治四十三年で當時のスケートは三角の[illegible]の三隅に鐵片をつけた全く原始的のものであつた 大正二年になつて下駄スケートに變り消防隊前に直線コースを作つた當時學校の運動場が惡い爲に小さなリンクしか出來ず、大正八年になつてやつとかなりのリンクを學校內に作る事が出來た、又スケートもその頃からぼつぼつ靴スケートに姿を變へるといふ狀態であつた 大正十年初めて奉天に於けるスケート大會に出場選手は靴の下に刀をつけて走る安東の選手のロングに見事してやられ又そのロングを使用の可否が校長間の問題となるといつた樣子、何樣始めてロングなので全員が驚いて歸校した次第であつた、その後十二年には學校にロングを買ひ込んで五ケ年計畫で練習に練習を重ね遂に大谷、瀧等の世界的選手を出して見事優勝したのである、今校長室に優勝旗、優勝カップ等が室町校の運動史を物語つて居る

滿洲國官吏

年賀狀、宴會等廢止

現下時局に鑑み滿洲國官吏は率先して自肅自戒し冗費節約に努めてゐるが、廿四日國務院會議席上同問題が議に上り時局繼續中忘年會、新年回禮新年宴會、年賀狀等の廢止を申合せ、地方機關にもこの旨通達した

丁電業社長三男 華燭の典

電業社長丁鑑修氏の三男禁衞隊附步兵中尉丁世震君と、宮內府侍衞官齊蒲深氏令孃彭嘉(十七)さんは、このほど滿航社長榮源、電業副社長山崎元幹兩氏の媒酌で婚約成り、來る十二月十日頃新京において華燭の典をあげることとなつた、丁世震中尉は日本陸士出身の國軍の中堅將校であり彭嘉さんは北京女學校出身の才媛である

京白線けふから平常通り

京白線葦家驛の列車正面衝突事故發生に際し鐵道總局よりは九里旅客課長が廿七日午前七時着列車で來京遭難者の見舞を終つて滿鐵支社と連絡をとり遭難者に對する慰籍方法につき協議中であつたが午後六時卅分着あじあで京白線所管の古川齊々哈爾鐵路局長も來京具體的方法の決定に付いて打合せ中で、大體前例に依り負傷の程度如何をも斟酌して見舞金を出す模樣である、尙現場は約三百名の工務保線區員の努力に依り午後一時半開通の運びに至つたが、廿七日は新京發午後四時五十分、新京着午後八時の一往復に留めて廿八日より通常ダイヤに依り運行することとなつた

發明思想普及の夕 盛大に行はる

二十三日發會式を擧行した滿洲發明協會の發明思想普及の講演、劇、映畫會は二十七日午後一時より西廣場滿鐵俱樂部で開催された、先づ協會理事長高橋康順氏の挨拶についで斯界の權威者大陸科學院長鈴木梅太郎博士の「科學と發明」と題する講演並に駐滿海軍部渡邊大佐の科學戰に關する講演あり逐一ラヂオに放送され續いて大同劇團の「戀愛と發明」映畫發明美談等上映され、午後四時過ぎ終了したが聽衆多數つめかけ頗る盛會を極め發明思想普及上多大の好果を收めた

敎化聯盟合流

滿鐵附屬地移讓後に於ける新京敎化聯盟の問題に關する協議會は二十七日午後二時から滿鐵新京支社會議室で開催された、加盟團體各代表者出席種々協議の結果從來通り皇道精神の宣揚につとむると共に日滿一德一心の精神を宣揚する意味から云つて愛國運動首都聯盟に合流することに決定今後は滿鐵社會係に代り協和會首都本部がリーダーして從前通り每月一日新京神社境內に於て國恩感謝國旗揭揚式を行ふことになつた

文藝懇親會

本社學藝部主催文藝懇親會は二十七日午後六時より賓宴樓で開催、多數同好者の參集があり盛會であつた

高野師範指導

滿鐵運動會劍道部高野師範は十二月四日午後一時公主嶺より來京、同日午後四時から新京商業學校道場で劍道指導をなすことになつた、部員多數參加されたいと

グライダー練習 終了式來月上旬

滿洲飛行協會新京支部會員のグライダー練習終了式は二十八日擧行豫定のところ都合により十二月上旬に延期した

中村元節氏母堂

滿鐵新京支社鐵道課運輸係主任中村元節氏母堂は二十五日福岡縣浮羽郡大石村大字古川二二七ノ二で死去した旨通報があつた

フレンツーダ

京白線の列車衝突事件が勃發した、二十七日夜▼稻川驛長自ら現地からの電話にかかり刻々の情報を聞き死傷者の收容についていちいち指揮してゐたが▼たまたま死者を收容する出來合の棺が賣り切れてゐるとの報告に接し▼金はいくらかかつても良い、後で叱られても仕樣がないこういふ火急の場合だ直ちに出來るだけ上等の棺を用意し叮寧に死體を收容する樣にと指令し▼自らは救護列車が到着する一時間も前からプラットホームに立ちあの寒さの中にも拘らずオーバーも着ないでぐつと西方の闇の中に眼をすゑてゐた▼いつまでもいつまでも微動だもせず立像の如くつつたつてゐるその姿に强い責任感が感じられた

天氣

けふの天氣 北西の風晴
日の出 前七時四九分
日の入 後五時四分
月の出 前三時五分
月の入 後二時一七分
きのふの氣溫 最高零下二度八 最低零下十二度四

義人長七郎（百十六）

（舞臺上演映畫化）中川雨之助
竹枝一郎畫

鉄火連（三）

「ハヽヽヽ解らんか。無鐵で喧嘩をするのは、いやだといふことさ。いくらか賭けて行かう」

「なにッ、賭ける？」

「さうさ。この世智辛い世の中に無銭働きは、間尺に合はねえ。一ト汗かいて幾何となりや、張合があつて、働けるといふものさ」

「此奴が／＼人を馬鹿にしくさつて。ようし、二つと無い命に、金十両に、金子まで添へて差出さうとはテモ奇特の至り。五十両でも百両でも、幾何でも賭けるぞ」

「なぞと、大きなことを言つて。俺の命を振るつて、セイ／＼五兩は覺束なからう」

「何を吐す。賭はそつちが負ときまつてゐるんだ。巳れの胴慾から先に算へてかゝれ！」

スラリ／＼一同匕首をひねつて拔きつれました。

「やあ、拔いたな。よしッ」

英之助、いきなり土手をかけ下りたかと思ふと畑の畔に立つてゐた六尺餘りの手頃の竿を引こ抜いて來ました。

喧嘩の趣りは、といふと、よくある奴で、同じ店で飲んでゐるうち、浪人組の方が、英之助を「一人」と侮り、喧嘩を賣つて飲代にしようと企らんだのです。

ところが、イザとなると、大分當が違つた。

「なんの青二才が」

と、見縊つて居た相手の顔役に伽羅のたらない腕がある。櫻形樹の喧中縞まで誘ひ出し、五本の白刃を、竹竿一本で軽く扱らはうとするのである。

「やあ」

と、切先は向けたものゝ、続いて近寄るには仕掛けて行けません。

すると、遊び人の一人、氣の短いのが、默つて火蓋を切つた。

「ヤッ」

喊声を振り冠つて斬り込んで來た。もとより前掲法です。英之助がパッと腰を沈めてそれを躱しながら、横薙に、ビユウッと竿を揮つたから、相手は、脈といふほど横鬢を弾かれて堪りません。

「わッ」

と叫んで、両足を空に、仰様にひつくり返つた。

「巳れッ」

一浪人が隙を狙つて斬込んだ。と思つたら、パチンといふ響き。英之助の竿が、素敵くその刀を弾き飛ばしたのだ。

飛ばされた刀は、クル／＼と空中高く舞ひ揚がつた。まるで太々神楽の鞠の曲取りを見るやう。見物は我を忘れて、ドッと聳立てました、

舞ひ揚がつた刀は、筋斗打つて落ちて來て下の畑へグサと突き刺さつた。それを、主の浪人が、離を傳つて取りに行く、その尻ッピリ腰が可笑しいといつて、野次馬は、又ドッと嘲笑を浴びます。

いよ／＼喧嘩は本格的となつて、殘る三人を相手に英之助の奮闘です。しかし奮闘といつても、獲物は竹竿一本で、三人の腕を弄らひ、しかも敵をして容易に近づかしめぬ所、英之助には縛々たる餘裕があり、若年に似合はず、喧嘩の腕さです。その斬ひの最中。

「退け／＼」

と、後から群衆を掻き別け、一番前へシャシャリ出て見物をして居る士がある。誰かと思つたら長七郎です。彼がこの先の辻までぶら／＼やつて來ると、

「喧嘩だ」

「斬り合だ」

と、群衆を打つて人が走る。何事かと廻つて來てみると此結末です。

「ウム、なか／＼出來る。相手は大勢といふだけでどれもこれも、姦で戌つとらん」

梅毒治療法の再認識

注射藥だけで梅毒は治らぬ ここに根治法あり

六〇六號が發見された當時これを一本打てば如何なる惡性の梅毒でも忽ち根治するかの如く宣傳されたが、現今に至る幾多臨床實驗の歷史は、十本數十本と重ねても尙再發又再發大きい不安と焦燥を學界と治療界に投げて、梅毒の絶對療法は此處に頓挫するかに見えたが、沃素療法變質療法が發見されるに及んで猛惡なる慢性梅毒もこれによつて死地より救はれるに至つた。

世に 怖しい疾患が三つあります。梅毒、癩、結核の三大病です。誰しも疾病を忌避する。然し性病は男女の閨房の秘密の機會に幸して蔓延する疾病であれば、その傳染の經路は複雜でありますが最も怖くべきは梅毒菌が唾液にも證明せられ、戯れの一度の接吻に、無垢の處女の肉體をむごたらしくも梅毒の捕虜にした例も少しとしません。

更に 怖るべきは慢性病と云ふことです。梅毒のタチの惡いのは實にコヽにあるので不完全乍らも治療を施すと外部の症狀は全く消退して、醫師が診ても血液檢査の結果も陰性であつて然も内部に病毒を抱いてゐる場合が尠くありません。人間の體を一皮むいて、血管壁、毛細管壁、細胞組織下を切開いて、精巧なる顯微鏡にて一茫の下に眺め渡す事が出來たらそれが最も理想的でありますが、現在のワッセルマン其他血液反應はマダ／＼不完全で信頼を置くことが出來ません。

梅毒 梅毒、この怖しい梅毒が患者にとつて寧ろ結核等より怖れられて居ないのはどう云ふワケでせう。皆さんは今迄梅毒で死んだと云ふ事を聞かれませんでせう。それはその筈です。醫師の死亡診斷書に心臟麻痺だとか、腦溢血とか書かれてあつても梅毒に歸因することが如何に多いかを知らねばなりません。

此處 に聲を大にして申上げなければならない事は「現に梅毒をやつてゐる人」と「一度梅毒をやつたことのある人」と「その家族の方」は、もう一度再認識を深めて戴きたいのであります。

あなたにお問ひします

一あなたはどんな方法で梅毒を治して居られますか？
一、あなたは過去の梅毒は如何にして治されましたか？現在全く不安にありませんか？ア、と思ひ當る節はありませんか？
一、家族の方は全く健全でありますか？

從來の誤つた觀念により誤つた治療法を繰返し再發の苦杯をなめられてゐるのは、大體次の事に歸因してゐるやうです。

一、現在醫療を受けてゐられる方は六〇六號、蒼鉛、水銀の藥理に就て次の事を知つて戴かねばなりません。この注射藥は血管の中に浮遊する梅毒菌に對してのみ效力を有するもので硬結部を作つて群生蟠居する梅毒菌に對しては效力が無いのであります。初期硬結以後、菌が血液の中へ這入れば第二期と稱へますが、これ以後の梅毒は尋常一樣の手段ではなか／＼治りません。注射を五本十本と重ねても根治出來ないのが多い樣です。

そも／＼ 血液反應なるものは絶對的のものでは無く、現在これ以上の天眼鏡がないのでこれを採用してゐる迄のもので權威のある博士にでも尋ねて見て下さい。『絶對的とは保證し難し』と答へられるでせう。それその證據には、潜伏梅毒の爆發的勃發による馬鹿か氣狂いとなる、脊髓癆と麻痺性痴呆の第四期患者が急激に增へてゐるではありませんか？一二回の血液檢査が陰性であつても全く安心出來ません。

然らば完璧の絶對療法はどうするか？答は明瞭です。再發の原因を有す潜伏梅毒菌の巣窟である、血管壁、毛細管壁、細胞組織の硬結部軟化吸收させ、病的畜物を迅速排除する沃素療法、殺菌、解毒、變質療法を併用しなければなりません。それによつて蓄毒を極める梅毒菌も、體内から隈無く殺滅排泄され、再發の禍根を全く一掃するのであります。

一度梅毒をやつた方とその家族の方に申上げます。

「俺は梅毒をやつてねえ」と正直に告白する旦那様は先づありますまい。奥様は「主人に限つて絶對そんな事は……」と打消れるところがどうでせう。結婚前に既に性病の洗禮を受けて居る青年が殆ど過半數を占めてゐます。又結婚後に於て新らしいお土産を奥様へ差上げる不心得な旦那様も世の中には多くあります。婦人の梅毒は複雜であります。構造が構造であるだけに子宮周縁等の初期硬結は見逃し易いのです。そして全身に移行します。タチの惡いのは外部に梅毒としての症狀を現はさず、頭痛がしたり髮が拔けたりして數年間潜伏梅毒として體中に眠つてゐる場合があります。これは全く體の中に爆彈を抱いてゐるのと同樣であります。タチの惡い婦人病に惱まれる方、流產癖の方、タクサ、吹出物おでき、胎毒、先天梅毒の疑ひのある子を持つ母親は、お子様も勿論、沃素變質療法によつて、すぐ體内の毒を一掃しなければなりません。

沃素 療法、變質療法とは何か！内服によつて先づ血液中の沃素及び抗毒素を新生增殖します。そして注射藥の浸透し難い血管壁、毛細管壁、細胞組織下に巣窟を作つて群生蟠居する、再發の最大原因を爲す潜伏梅毒菌の牙城に殲滅的攻撃を加へるのであります。尙、この療法のみのもつ二重作用は心臟や腎臟を害する注射藥の副作用を防禦し、生體の機能を著しく增强し併發症の侵入を完全に封鎖します。

沃素療法、變質療法を應用した近頃評判の「重症用毒掃丸」は、政府公許最大限の沃素化合物と特許の變質生藥の合劑であつてその殺菌作用、解毒排毒作用の强力さは内服驅梅劑中の王座を占めるものであります。